

(館資料)「長田富作資料」目録 <文書の部>

編纂：垣口 弥生子（桃山学院大学兼任講師）(1)

本多 まつ（中之島図書館）

門上 光夫（中央図書館）

解題

- 一. 「長田資料」来歴..... 垣口弥生子
- 二. 「長田資料」から：内容紹介..... 門上光夫

「長田富作資料」目録

凡例

- 1. 大阪府立図書館・大阪府関係
- 2. 大阪・近畿地方図書館関係
- 3. 日本図書館協会関係
- 4. 中央図書館長協会関係
- 5. その他

解題

- 一. 「長田資料」来歴..... 垣口弥生子

はじめに

2004（平成16）年2月に『中之島百年：大阪府立図書館のあゆみ』(2)を大阪府立中之島図書館百周年記念事業の一環として刊行したが、その編集作業のさなか2001（平成13）年頃に風呂敷包みのひとかかえの資料が、編集担当者に持ち込まれた。これが今回、目録を上梓する「長田富作資料」である。もう12年前のことである。

その資料は、もともとは古くから中之島図書館事務棟の総務課に置かれていたらしいが、郷土資料課長であった多治比郁夫氏(3)が一見して、大阪府立図書館第2代館長（在

任 1933 年 9 月－1947 年 4 月) であった長田富作(4)関連の書簡が中心であったことから「長田書簡」と称されてきた。多治比氏は近世俳諧の研究を専門とし、古写本や手紙文もよく読解されるため業務の合間に点検整理しようと郷土資料課に引き取り、保管されていた。

ところがその後、多治比氏も退職され、時を経るとともに府立図書館の組織変更や館内の改装が重なり、いつしか「長田書簡」は、倉庫として使われていた図書館別館奥の細長い小部屋に移された「館資料」(5)の関連物として物品棚に収まっていたようである。それが“百年史をまとめるのなら、この際この資料にも目を通しては”ということで当時の資料整理課職員から編集委員会に持ち込まれたように記憶しているが、今となっては定かではない。

これは代々の郷土資料課職員に伝わっていた伝説の風呂敷包みが百周年を機にその姿を現したのである。百年を経た古い図書館で起こった小さな奇跡である。

1. 「長田資料」の区分法

編集委員会では、大阪府立図書館の 100 年の歴史をとりあえず時代別に刻み、それぞれの時代ごとに執筆担当者を充てることを決めていた。それで、出現した風呂敷包みの資料(以下、「長田資料」)の中身をざっと調べ、次のように大きく分けて編集委員で点検作業を分担し、100 年史編集に利用できるかどうかの検討は、それぞれの時代ごとの執筆担当者に委ねることにした。

資料整理のための区分は次のとおりであった。

- ① 先ず大きなかたまりである「書簡」資料をひとまとまりにした。これは、多量の封書群と、葉書が少々であった。「書簡」資料を [a 群] とした。
- ② 次にそれ以外の文書資料群については、ばらばらのものと、件名を表書きにした袋入りのものがあつた。そのうちばらばらのものをざっと時代別により分けていって、明治・大正・昭和 1－9 年代の文書資料を [b 群]、昭和 10－20 年代の文書資料を [c 群] とした。
- ③ さらに、もともと複数点数の資料を袋入りにして、表書きの件名をつけてあつた資料群については、袋入りの原型を尊重し、時代別に分けることなくすべて [d 群] とした。
- ④ ばらばらの資料で、年代不明のものは、この時点で[雑]としておいた。

- ⑤ [e群] : E-1～E-10 については、垣口の当時のメモにはなく、その後の整理過程で分岐したものかもしれないが、現在のところ経緯は思い出せない。[e群]には、第32回全国図書館大会（昭和13年）資料、国史展覧会資料（昭和14～15年）、全国中央図書館長会議資料（昭和11年）などが含まれる。

資料：「100年誌・資料整理について（取り決め） 2001（平成13）年2月」より

仮名称	長田資料群の区分	整理担当者	執筆担当者	資料のタイトル	点数
a	書簡（個人・団体）	垣口弥生子		A-1～116	116点
b	明治/大正/昭和1-9年	小幡由美子	(⇒垣口)	B-1～21	47点
c	昭和10～20年代	門上光夫	(⇒門上)	C-1～277	277点
d	袋入り（件名別）	仙田ひろ子		D-1～25	184点
e	[昭和11-15年]	仙田ひろ子		E-1～10	31点
雑	その他				

カード記入法：

	(仮整理番号) a-1
	標題 ○ ○ ○
1.	著者
2.	発行年
3.	注記

このような取り決めで分担して点検整理に当たったのである。

各担当者は日常の図書館業務をこなしつつ、休み時間を返上するなどして、よく分担責任を果たしてくれた。ほどなく2001（平成13）年度の早い時期に、a.b.c.d.e群の簡易整理データがほぼ出そろい、編集委員会での資料紹介・報告も行われた。その中から、100年誌編集に利用できる資料も発見された。ともかくも整理当初の目的は果たされたのである。「長田資料」は、仮整理番号のまま、また閲覧事務室の棚で仮眠に入った。

その後、垣口をはじめ編集委員の多くが退職し、若手だった門上も府立中央図書館に

異動した。混乱のなかで、事務室で仮眠中の「長田資料」が廃棄されると危ぶんだ門上
が資料保存のため引き取り、府立中央図書館の自分の机に緊急保管したのだという。何
とも強運な資料である。

なお、上記の仮整理時の a.b.c.d.e 群がそのまま今回整理した「長田富作資料目録」の資
料記号の A.B.C.D.E に引き継がれていて、それぞれの群のなかで整理順に B-1、B-2 と番
号をふったものである。

また、a 群の書簡類および d 群に含まれる書簡については、今回は未整理のまま残した
が、今後継続して整理し、差出人リスト等の検索ツールを作成する予定である。

2. 文書整理の方法について

こうしてその後また数年経過してしまっただが、2011（平成 23）年 2 月頃、中之島図書
館司書部長の本多から当時の 100 年史編集責任者である垣口、門上に残された「長田資料」
整理作業の打診があり、3 人で協力して整理することを決めた。

垣口は、郷土資料課にいた時に多治比氏から近世文書の整理法を教わった経験があるも
のの、近代文書資料の整理についてはほとんど未経験であった。そのため、この時点で、
知己の「日本図書館文化史研究会」の小黒浩司氏（作新学院大学）らが進めておられた「清
水正三資料」(6)整理の方法について教示を受けることにし、連絡をとったのだが、折りし
も東北地方を中心とする東日本大震災が起こり、小黒氏の大学研究室も震度 6 強の被害で
書棚が倒れ図書や資料類が散乱する混乱のさなかだった。それでも数日後には「清水正三
資料」整理のための入力フォーマット等の資料を送付していただいた。そこでこの入力フ
ォーマットを参考に、10 年前の b.c.d.e 群の簡易整理データと、現物資料を対照しながら
入力作業を始めることにした。a 群の書簡は、読解には時間がかかりそうなので、第二次
の整理として後回しにすることにしたのである。

こうして b.c.d.e 群の入力作業がほぼ終わりに近づいた 2012（平成 24）年 6 月に門上が
東京での文科省研修を受けることになり、その機に日本図書館協会の「清水正三資料」整
理担当者である西村彩枝子氏に面会し、資料整理の進捗状況や、他の図書館での近代文書
整理の状況等について教示を受けた。その際に紹介された同志社大学図書館の「竹林熊彦
文庫」(7)整理の方法について、さっそく見学のため 2012 年 9 月下旬に京都の同志社大学
図書館へ本多、垣口、門上の 3 人で訪問した。

ここで「アーカイブ（文書）資料整理」として徹底されたという文庫整理法の実際を見せていただいた結果、長田資料目録を“どう分類するか”ではたと行き詰っていた3人が、“目からうろこ”の経験をすることになった。つまり、アーカイブ資料整理に“分類は不要”なのだ。アーカイブ資料の原型こそが重要なのであった。そこでこれまでの入力フォーマットは踏襲しつつ、整理記号の付与の仕方および配列法を180度転回、というか、単純にほぼ資料番号順に並べることにしたのである。

また、同志社大学図書館の「竹林熊彦文庫」は、それは丁寧な資料保存がなされており、とても公立図書館では真似ができないが、アーカイブ資料の原型を留めつつホルダーに入れる形だけは整えたいと、最低限の用意：ポリプロピレン製ホルダー（@8円×500枚）と蓋付き書類ケース（フェローズ・バンカーズBOX3箱 1,980円）を購入し、仮保管していた間に合せの封筒から入れ替えることにした。

アーカイブ資料整理の形式および保管形態の両方を、真似^{まな}だのである。

3. 長田富作について

最後になったが、「長田富作資料」を残した当のご本人、第2代館長・長田富作について、現在私たちが把握している履歴事項を紹介しておこう。

参考にした文献は、次のとおりである。

- ① 『中之島百年：大阪府立図書館のあゆみ』（前出・註2）別冊年表
- ② 原登久雄「人物紹介 長田富作」（『桃山学院年史紀要』第25号所収）(8)

*原登久雄氏は、筆者が就職したばかりの新米司書として書庫係にいた1980年当時、中之島図書館に来館されていたので、お名前を記憶しているが、ご職業などは存知あげず、むろん第2代館長・長田富作をご存じの方とは知る由もなかった。敗戦後、図書館長を勇退後の長田富作の足取りは、②の原登久雄氏の「人物紹介」により、追った。

- ③ 田島清『回想のなかの図書館：中之島から宿院へ』(9)

*田島清氏は、1927（昭和2）年～1937（昭和12）年の10年余を大阪府立図書館に勤務し、のち堺市立図書館長に転じた。その府立図書館員時代は、長田富作とほぼ重なっている、その間の長田富作の姿を「老書誌学者」として描写している。

①②③から長田富作関連記事を拾って、年代順に履歴を記しておく。

図書館へ就職する以前の履歴がわかるのは、②からのみである。

<府立図書館就職以前>

- ・1880年（明治13）3.3 石川県に生まれる。
- ・1901年（明治34）3月 石川県立師範学校卒業
- ・1902年（明治35）9月 広島高等師範学校入学、1906年（明治39）3月 卒業
- ・1906年（明治39）4月 岡山県関西中学校教諭
- ・1907年（明治40）12月 佐賀県立唐津中学校教諭
- ・1911年（明治44）7月 熊本県飽託郡視学
- ・1913年（大正2）4月 宮崎県立高等女学校教諭
- ・1916年（大正5）11月 大阪府視学
- ・1919年（大正8）7月 大阪府立夕陽丘高等女学校校長
- ・1920年（大正9）6月 京城女子高等普通学校校長
- ・1925年（大正14）4月 全州公立高等普通学校校長
- ・1928年（昭和3）7.27 依願退職

<府立図書館時代>

- ・1928年（昭和3）

12.24 大阪府立図書館司書 このころ、府立図書館蔵の貴重書「正平版論語」の書誌学的研究で今井館長に助言

- ・1932年（昭和7）

12.10 大阪図書館協会第8回総会で、「正平版論語に就いて」の講演。このとき、間宮不二雄の「アメリカ図書館状況」の講演もあり

- ・1933年（昭和8）

9.30 今井貫一館長の勇退、そして長田富作第2代館長の就任

10.5 新旧館長の事務引継ぎが完了 11. 今井貫一編『正平版論語集解』（附：長田富作著『正平版論語源流考』）刊（大阪、同刊行会）

- ・1934年（昭和9）

長田富作著『正平版論語之研究』刊（大阪、同人会 非売品・限定200部）

- ・1935年（昭和10）

3.26-28 恭仁山荘善本展、内藤湖南遺書100点展示、4.24-26 特許発明に関する図書文献展、

5.12-14 橋本曇齋先生関係資料展、10.18-20 尾州大須真福寺善本展、11.5-7 勤王志士佐久良東雄遺墨文献展を、それぞれ3階南側大閲覧室で開催

・1936年(昭和11)

4.30 文部省より大阪府中央図書館に指定 6.12-14 富岡文庫善本展を2階南側特別閲覧室で開催

・1937年(昭和12)

3.12 大阪府巡回文庫協議会開催 6.18-20 孝経善本展観を南3階で開催 8.この月から『時局資料百選』を刊行 8.24 近衛内閣が「国民精神総動員運動実施要項」決定 10.13 国民精神総動員週間 本館玄関ドームで長田館長が戊申詔書を奉読

・1938年(昭和13)

1.10 長田館長、高等官3等に遇せられる 9. 文部省から国民精神総動員文庫施設費350円を交付される 10.16-19 郷土先儒遺著展観 10.22 「国民精神総動員文庫計画案」を提出 11.25-27 代用品資源ニ関スル外国特許文献展を3階北館で開催

・1939年(昭和14)

5.20-26 欧米工業雑誌カタログ展開催、東京・藤山工業図書館と共催

9.27-28 国民精神総動員文庫協議会開催(郡部・市部)、終了後ただちに活動を開始

・1940年(昭和15)

1.19-21 皇紀二千六百年記念国史善本展を3階で開催 3.18 今井貫一死去 9.27-29 新兵器工業外国特許文献展

・1941年(昭和16)

1.23 図書を写真に撮影して送付するサービスを本格実施 2.8 近畿六館協議会開催 12.8-27 太平洋戦争の開始により灯火管制で17:00閉館

・1942年(昭和17)

3.27-29 敵国人所有日本特許権文献展 10.9 近畿図書館協議会総会を開催 10.12-14 南方渡海古文献展 12.2 巡回文庫協議会開催

・1943年(昭和18)

1.19 第2回巡回文庫協議会 1.26 第3回巡回文庫協議会を開催 6.9 長田館長、日向司書、大阪市電気科学館での大阪文化施設協議会に出席 7.31 3階で館員全員、宮田司書の軍談を聴く 9.12-14 川崎巨泉画伯遺墨人魚洞文庫絵本展を南館3階で開催 11.5-7 航空発明文献展 11.22 閲覧禁止並に閲覧停止図書取扱内規を制定

・1944年（昭和19）

1.6 大阪府立図書館勤労報国隊を結成 4.24 貴重書疎開のための木材の特別配給の申請

9.25 貴重図書の疎開のための用材の特別配給について、木箱用と蓋用の用材を請求

・1945年（昭和20）

3.14-18 大阪大空襲で休館（大阪市立の育英、今宮、阿波座、御蔵跡の図書館が全焼） 3.27

貴重図書疎開のための貨物自動車を輸送課から配車する件につき願 3.29 泉南郡大上村

犬鳴山へ貴重図書木箱 600 箱を運搬、以後貴重図書の疎開が始まる 3. 大阪書林倶楽部

から大坂本屋仲間記録 194 冊寄託 8.15 終戦 8.24 疎開中の図書の運搬のための貨物

自動車の配車を申請 9. 文部省が「新日本建設の教育方針」を発表

・1946年（昭和21）

3.5 米国教育使節団来日 報告書「日本に対する統一ある図書館組織」発表 3月末より、

諸方に疎開していた図書の引き上げを行い、整理の結果、ほぼ旧態に戻る 5.28 当館宛て、

第1回宣伝出版物没収の通達（大阪府教育民政部長名）が出される 11. 図書月次展

第1回近世大坂出版物半百人一選

・1947年（昭和22）

1月末より、CIE 図書館が中之島図書館 2 階特別室で無料閲覧を開始 4.30 長田館長、

依願退職

<府立図書館退職後>

・1948年（昭和23）5.1 桃山中学校教諭（漢文を講ず）

・1955年（昭和30）3月 『柏原町史』編集に携わる

・1968年（昭和43）1月 『河南町誌』のための史料収集・調査に助言

・1970年（昭和45）2.6 脳栓塞のため羽曳野市誉田の自宅にて死去（享年91歳）

以上、長田富作の履歴をたどれば、戦争の真ただち中の大阪府立図書館を担い、戦後の時代変化とともに去った館長であった。今回、ともかくも残された文書資料をリスト化し「館資料」として保存する態勢を整えたことで、戦時下の大阪府立図書館を生きぬいた一館長の姿を蘇らせることができたと思う。「長田富作資料目録 <文書の部>」が今後の研究の糧になれば嬉しい。

（なお、今回の資料整理の過程で、なかには長田氏の私的な書類も見られたので、公開

に関してご遺族の許可を得ようと諸方に問い合わせしてみたが、残念ながらご遺族の消息についての手掛かりがえられなかった。）

二. 「長田資料」から：内容紹介..... 門上光夫

1. 庶務

「長田資料」で大阪府立図書館・大阪府に関係するもののうち「庶務」に分類したものには、大阪府立図書館の予算や夏期休暇予定表、当直勤務の心得など、主に大阪府立図書館の庶務に関する文書類を収められている。この中で、興味ある二つの資料をまず紹介したい。

一つは「**図書館概論**」(C-85)と題されたもので、大阪府立図書館用箋に記されたガリ版手書きの14頁にわたる資料である。この講習会の目的は「図書館の事務に習熟し図書を愛好する精神を涵養し以て優秀なる出納手を養成し将来の修養に資する」(同資料にある「大阪府立図書館出納手講習規程案」1938(昭和13)年5月2日より)とあり、講習後、優秀な者は助手に進級できるとある。

また、おそらく長田の手によるメモの部分には、当時の図書館観が記されているが、これは文言を見る限り、現在の図書館に対する見方とそう変わりがないようにも思える。

まず、図書館の目的については、図書記録類を収集・保存して公衆の閲覧に供し、その教養及学術研究に資すること、と改正図書館令第一条の条文を記しているが、「閲覧」の部分に「今ハ公衆閲覧ナクバ図書館トワ云ワズ」と但し書きしている。

そして、図書とは、一定の形式を以て思想(=精神)を表現したもので、「全精神ヲ傾注セルモノヲ大著大作ト云」い、これによって「其ノ人ノ人格ヲ知ルコト」と書き、代表的なものとして『大日本史』と本居宣長の『古事記伝』を挙げている。

図書館における訓練は、創造的・実践的なもので、学校においては教師によって、宗教においては神仏によって、そして図書館は図書によって「思想ニ接シタルヲ目的トス」と説いている。

次に「**戦時下国民生活ニ実効ヲ与ヘシ図書館活動ノ実際**」(E-3)と題された資料を紹介したい。作成されたのは推定だが1941(昭和16年)3月。ガリ版の6頁の綴りで最初の4頁が同一物となっていて、一部が欠損している。

この資料は1937(昭和12)年の日中戦争開戦後の大阪府立図書館の活動とその評価を

記したものである。例えば、『時局資料百選』については、日中戦争の勃発という時局に対応して「正シキ認識ヲ深メシメンコトヲ冀」う目的として刊行されたもので、「一般読者ノ関心ヲ喚起スルコト多大ナリキ」と評価している(10)。

青年層の読書普及のために1939(昭和14)年に「樹立」された国民精神総動員文庫については、評価としてこの文庫を利用した「青年読後の所感」を載せている。

例えば、井上孚磨の『御製を拝して』(11)を読んだ製粉業の人物は「今回文庫から『御製を拝して』といふ本を借りて拝読しました。今更ながら明治天皇の御徳の高い、御仁愛の厚い事をしみじみ感じました。身の為め世の為に大きく正しく進み行く道を御さとし下さったこの御製を日々拝誦したいと思ひます」と語る。

小原正忠という軍人の書いた『入営読本』(12)を読んだ農業青年は次のような所感を寄せている。

「入営迄には、あれもこれもと心掛けて、出発迄に何の心残りもない様に努力しても、結局萬歳の声に送られて出てしまはない中は、何となく心が落ちつかず不安があるものだ。とは聞かされてゐた。然しこの本を読んでからといふものは営内生活、軍人心得、入営心得、入営用意等細大もらさず知る事が出来て心が落ち着き、平然として出発の日を指折り待つ事が出来る様になった」。

この他、写真閲覧の利用の増加や「欧米工業雑誌ニ関シ近府県主要研究調査室等ヲ連合シテ合同目録ヲ作り大ニ之ガ利用方ノ拡充ヲ期セント目下企画中」であること、大阪市立清水谷図書館と協力して傷痍軍人文庫を開始したことが記されている(13)。

その他、「一挿話ニ過ギザルモ図書閲覧ノ好話ノ一例トシテ」、「戦地ニ出征中ノ将士ヨリ図書閲覧方等ノ希望アリ及チ之ニ応ジテ戦地ニ貸出」したことが報告されている。

1938(昭和13)年に中国大陸に出征中の某陸軍中尉に『日本及日本人の起源』という本が貸し出され、1940(昭和15)年、本人帰国により返却された事例や、1941(昭和16)年に同じく中国大陸に出征中の某陸軍雇員に『モルモットの飼方』という本を貸出し、読後に飛行便で同年3月に返却された事例が載せられている。

このように「庶務」には、戦時下における図書館の日常や館の考え方を知る資料も含まれている。

2. 貸出文庫・読書会

昭和初期の恐慌等によって日本社会は「不安定化」するが、その中で社会教育の強化が

目指され、図書館はその流れに乗って、自らの基盤強化を目指し、貸出文庫や読書会（読書指導）が重視される。大阪府立図書館においても巡回文庫の拡充や傷痍軍人文庫の設置などが実施されている。

「長田資料」には貸出文庫や読書会に関する資料があり、中でも「国民精神総動員文庫」に関する資料が比較的まとまっている。

「部長」名で出された手書き 11 枚の「**国民精神総動員文庫計画案**」(C-92) は、大阪府立図書館における国民精神総動員文庫に関する最初の計画案で、おそらく 1938 (昭和 13) 年の作成と思われる。

そこには、

- ①文部省指定図書全部で組織すること。
- ②大阪府立図書館は中央図書館として郡部を担当し、大阪市内は大阪市立清水谷図書館が担当。堺市・岸和田市は各市立図書館が、豊中市・布施市は各市役所が担当すること。
- ③運用・閲覧状況については、毎月府立図書館に閲覧状況を報告すること。
- ④文庫普及のために『中央図書館報』を発行すること (14)。

などが記されている。

この計画は翌年には「**国民精神総動員文庫実施要領**」(C-35) として結実している。

「国民精神総動員文庫施設設定ノ事情」では、「本文庫ハ曩ニ文部次官通牒ヲ以テ「現下国民精神総動員ノ深化徹底ヲ必要トスルトキ読書ヲ通シテ国民的自覚ト時局認識トヲ徹底セシムルコトハ時代ニ即応セル図書館ノ重大任務ナル」」であるとし、「本府中央図書館ニ対シ巡回用図書購入費ヲ交付セラレタル趣旨ニ基キ府民ノ中堅層タル興亜青年ノ為メニ特ニ設ケラレタル国民的読書ノ新施設ナリ」と国民精神総動員文庫の目的と趣旨が語られる。

そしてその対象が「総動員文庫ハ専ラ府民ノ中堅層タル男女青年」であり、「其ノ国民的自覚ト時局認識トヲ徹底セシメ国民タルノ資質向上ニ資スル」ことが使命であるとする。

交付先は青年学校で、国民精神総動員文庫を構成する図書は「文部省ヨリ指定セラレタル図書ヲ標準」とするが、「該図書ハ専ラ指導者級ノ読物ノミナレバ別ニ青年ノ一般読物ヲ相当数加フルノ要アリ」と配慮された。

実施に先駆けた、1939 (昭和 14) 年 9 月 27 日と 28 日に開催された協議会の資料となる「**国民精神総動員文庫協議会出席者名簿**」(C-36-2) には、参加した青年学校から「大衆勤労青年向ニナル様モ少シ図書内容ノ程度ヲ低下ノモノヲ望ム」、「英雄ノ伝記ナド多ク

セラレタシ」などの要望が寄せられていたことがわかる。

実際、文部省から交付された文庫施設費 350 円と大阪府が追加した 2235 円で文部省選定図書を加え、大阪府立図書館が選んだ 1600 冊で国民精神総動員文庫を設立している。

協議会后すぐにこの文庫は開始された。その後の実績については当該期の『大阪府立図書館年報』で追うことは可能である。しかしその成果については、先に紹介した「戦時下国民生活ニ実効ヲ与ヘシ図書館活動ノ実際」に記された「読後所感」程度しかわかっていない。

読書会については、「D-13」に「読書会」と記された一括資料がある。内容は以下のとおりである。

D-13	1	〔草稿〕大阪府主催巡回文庫協議会記録			手書き	
D-13	2	『読書録』	大阪府立図書館		印刷	17 頁
D-13	3-1	大阪府立図書館読書会協議会日程	大阪府立図書館	昭和 18 年 5 月 8 日	印刷	1 枚
D-13	3-2	〔山田村読書会概要〕	〔山田村設置会〕	〔昭和 18 年 5 月〕	印刷	1 枚

「〔山田村読書会概要〕」には、この読書会の設立経過・活動状況についての記述がある。

資料によれば、1940（昭和 15 年）度から巡回文庫の配本を受けていた山田村青年学校が、1942（昭和 17）年 12 月 2 日、翌年 1 月 19 日、26 日の三回開催された巡回文庫協議会の参加を経て、1943（昭和 18）年 2 月 22 日に読書会の発会式を開催したことが記されている。前記 3 回の巡回文庫協議会については、「〔草稿〕大阪府主催巡回文庫協議会記録」「大阪府立図書館読書会協議会日程」に記録されている。

山田村読書会はその結成目的を「読書ヲ通ジテ智能ヲ研鑽シ品性ヲ修練シ、日本文化ヲ理解シテ日本精神ノ高揚ヲ図リ、更ニ時局ヲ認識シテ皇国民トシテノ資質ヲ向上セシムル為、大阪府立図書館ノ指導ヲ受ケテ之ガ実践ニ進マントス」としており、これまでの 4 回にわたる読書会の概要を記している。

国民精神総動員文庫や読書会といった広く読書指導に関する研究は、中田邦造の明確な理論もあり数多くの論考がある。しかし、一次史料を使った読書会など実際の論考は、史料的な制約もあり、あまり進んでいるとは思えない (15)。「長田資料」は大阪における事例に光を当てるものと期待はしている。

なお、大阪府立図書館の中央図書館制度における読書会等での指導的役割に関する一次

史料は、「長田資料」においても見当たらない。大阪府立中之島図書館の「館資料」として保存されている『図書館日誌』という、府立図書館の成立時から 1943（昭和 18）年 9 月 30 日まで書き綴られた日誌には、府立図書館の司書が府内の巡回文庫の視察を行っている状況については記載しているの、指導をおこなっていた形跡はある。今後は、府内各地の文書等を調査していく必要があるだろう。地元の文書の発掘も行い、大阪府立図書館の読書指導の指導的役割を明らかにしていきたい。

3. 大阪文化施設協会

大阪文化施設協会は大阪市内外の図書館や博物館、動植物園、科学研究所等 26 の施設が参加した協会で、「大阪及ソノ近郊ニ於ケル文化施設相互ノ連絡ヲ図リ、相協力シテ新文化ノ建設トソノ普及向上ヲ促シ国策ニ挺身スル」ことを目的に設立された。1943（昭和 18）年 3 月 29 日に大阪市中央公会堂において発会式と記念講演会が催されている（16）。

この協会については、『大阪市史』や『大阪府教育百年史』にも記述がなく、詳細は不明であるが、長田資料には次の 10 点が残されている。

D-9	1	町会文庫 その行き方と経営法	大阪市役所	昭和 17 年 8 月 15 日	印刷	68 頁
D-9	2	〔草稿〕大阪市立図書館ノ町会文庫ニ関スル調査	〔大阪府立図書館〕		手書き	1 枚
D-9	3	大阪文化施設協会会則案			ガリ版	2 枚
D-9	4	大阪文化施設協会会則案			印刷	1 枚
D-9	5	大阪文化施設協会発会式出席			ガリ版	2 枚
D-9	6-1	大阪文化施設協会発会式次第	〔大阪文化施設協会〕	昭和 18 年 3 月 29 日	ガリ版	1 枚
D-9	6-2	文化指導機関協議会開催経過	〔大阪文化施設協会〕	〔昭和 18 年〕	ガリ版	1 枚
D-9	6-3	大阪文化施設協会結成記念文化講演会のおしらせ	〔大阪文化施設協会〕	〔昭和 18 年〕 3 月 29 日	印刷	1 頁
D-9	7	大阪	大阪市観光課	〔昭和 15 年〕	印刷	30 頁
D-9	8	図書館経営〔メモ〕	〔長田富作〕			1 枚

「大阪文化施設協会結成記念文化講演会のおしらせ」（D-9-6-3）には、同協会の設立の趣旨が次のように簡潔に述べられている。

戦争遂行上、生産現場に青年を送るために教育年限を短縮せざるを得ないが、そのために「必要なる基礎知識の低下を招来しては一大事である」。よって、学校教育の欠を補うために図書館、博物館、科学研究所等の既設文化施設を整備・拡充する必要がある。

会長は大阪市長で、四部会制が執られた。会員団体は以下のとおりである (17)。

第一部 図書館、市民館、教養施設

大阪府立図書館・懐徳堂・宝塚文芸図書館・大阪市立北市民館・大阪市立清水谷図書館・大阪市立聖徳館

第二部 博物館、美術館、国防館

富民協会農業博物館・大阪国防館・大阪市立美術館・大阪市立電気科学館・大阪城天守閣・大阪市立戦時生活館

第三部 動植物園、水族館、昆虫館

堺市立水族館・宝塚動物園・宝塚昆虫館・六甲高山植物園・大阪市立動物園・大阪市立植物園

第四部 科学研究所、産業指導所

産業科学研究所・厚生省大阪衛生試験所・商工省大阪工業試験所・商工省工芸指導所関西支所・大阪府立産業能率研究所・大阪府立工業奨励館・大阪市立生活科学研究所・大阪市立工業研究所

大阪文化施設協会については、『図書館日誌』を見ると、発会式以後も活動していたことが確認できる (18)。

発会式での「会長就任挨拶」において、大阪市長坂間棟治は「大阪市内外の諸施設が其の官立たると公私立たるとを問はず、又規模の大小に拘らず打つて一丸となり、全国に率先して本協会を結成し、相共に相携へ文化報国の途に邁進致しますことは誠に欣快に堪へないところであります」と述べており (19)、大阪において、位相こそ違え、MLA 連携の先駆けのような組織が生まれたことは大変興味深い (20)。

4. 中央図書館長協会

中央図書館長協会については、これまでまとまった論考は皆無とあってよく、日本図書館協会編『近代日本図書館の歩み』本編 (1993.3) でも 54 頁の下段のみの記述にとどまっている。これによると、成立は 1931 (昭和 6) 年 10 月で、日本図書館協会とは直接関係はなく、当時の理事長の松本喜一が「音頭をとって組織した」「理事長の行動を側面で支

えた団体である」とされる。

また、竹林熊彦の日本図書館協会で設立した部会制を裏切っているという批判を載せ、中央図書館長協会の規約と機関紙『中央図書館長会報』について紹介しているに過ぎない。

中央図書館長協会に関する資料を用いた研究でも(21)、『中央図書館長会報』や『道府県中央図書館貸出文庫ニ関スル調査概要』しか用いられていない。

「長田資料」には資料点数こそそれほど多くはないが、中央図書館長協会に関する文書が含まれており、1935(昭和10)年度の総会および第三回協議会、1936(昭和11年度)の総会、1937(昭和12)年度の総会および協議会、1938(昭和13)年度の総会、1940(昭和15)年度の総会に関する資料が収められている。

そこには、中央図書館長協会のメンバーの写真、名簿や予算のほか、1935(昭和10)年度の総会と協議会、および翌年度の総会の記録であるガリ版刷りの「中央図書館長協会会報」(C-138-4、C-130-4)もあり、『図書館雑誌』に掲載された記事よりも若干ではあるが詳しい記録が残されている。

中央図書館長協会の動向については、当該期の『図書館雑誌』の「図書館時事」でもある程度追うことは可能ではあるが、その内実についてはまだ解明していく余地は充分にあると思うので、「長田資料」が今後の研究の一助となる資料になるのではないかと考えている。

おわりに

「長田富作資料」にはこの他、大阪府立図書館が開館以来積極的に開催してきた展示会に関するもの、大阪図書館協会や近畿図書館協議会(倶楽部)に関するもの、また長田が理事を務めていた日本図書館協会に関するものが残されている。

最後に、これらの資料を公開する意義もしくは、公開の目指すところについて述べておきたいと思う。

1つは、戦時期の図書館活動の一端が、「長田資料」により明らかになることである。読書会や大阪文化施設協会といった大阪府立図書館の戦時期の日常はもちろん、長田が理事を務めていた日本図書館協会や中央図書館長協会に関する文書も存するので、その研究が深まってほしいと考えている。

また、奥泉和久は「図書館史研究をどう進めるか」で、「図書館史研究は、公刊された資料だけに頼っていた時期から、一次資料の使用、もしくはこれまでに明らかにされてい

い史料を採求する時期へと移ってきた」と述べている(22)が、この資料の公開を機に全国で、図書館活動に関する一次史料の発掘がすすむことを期待したい。

末尾になりましたが、今回の整理作業でお世話になった方々、日本図書館文化史研究会の小黒浩司さん、日本図書館協会の西村彩枝子さん、稲葉雅子さん、同志社大学附属図書館の柳澤恵美子さん、原健治さん、中島晴子さん、そして研究会で門上に助言をくださった関西文脈の会第17回勉強会に出席された皆さんにお礼を申し上げます。

[註]

- (1) 元・大阪府立中之島図書館(在職 1980 - 2006)。『中之島百年：大阪府立図書館のあゆみ』編集委員。現在、桃山学院大学、佛教大学等で非常勤講師(「図書館史」)。
- (2) 『中之島百年：大阪府立図書館のあゆみ』(大阪府立中之島図書館百周年記念事業実行委員会 2004.2)。
- (3) 多治比郁夫(1932 - , 在職 1960 - 1990) 郷土資料課長として長く郷土資料および古典籍資料の収集・保存に当たられた。主要著作：『京阪文藝史料 第1-5巻』(青裳堂書店, 2004 - 2007)、『新日本古典文学大系 97：当代江戸百化物・在津紀事・仮名世説』(岩波書店, 2000)、『近世活字版目録』(共編 青裳堂書店, 1990)。
- (4) 長田富作(1880 - 1970, 在職 1928 - 1947) 大阪府立図書館第2代館長。
- (5) 「館資料」とは、大阪府立中之島図書館の館業務に関わる資料を「館資料番号」を与えて整理・保管しているもので、館内生産物、展示図録、写真、業務日報などが含まれる。早く1970年代から収集が始められており、それを故・仲田憲弘氏が整理課長時代にきちんとリスト化し始めたものらしい。整然と年代順に並んでいるわけではないが、創立当初の資料も遡って収集整理されており、貴重な資料群である。なお、本多が今回調べたところ、「館資料」は当初、貴重書庫内に保管されていたが、その後は保管点数が増え続けたため1992(平成4)年に一般書庫に移され、その後、1995(平成7)年に書庫別館2階奥へ、2004(平成16)年に住友資料庫へと、保管場所が移された記録が残っている。
- (6) 「清水正三資料」は、『中小都市における公共図書館の運営』の報告など図書館運動で著名な故・清水正三氏(1918-99)が残された資料群が、2000(平成12)年に日本図書館協会に寄贈され、以後、奥泉和久氏、小黒浩司氏、西村彩枝子氏などが有志ボランティアとして分担整理を行っておられる。日本図書館文化史研究会「ニューズレター」No.115(2011.2)所収の「清水正三資料」中間報告会」記事に整理状況の報告があり、筆者はこれを見て小黒氏にお願いし、報告会での配布資料を送って

ただいた。特に長田資料の整理方法については、西村氏の報告「清水資料の整理・保存について」を参考にし、入力フォーマット形式はほぼそれを踏襲させていただいた。

- (7) 「竹林熊彦文庫」は、『近世日本文庫史』などの著述がある竹林熊彦(1888～1960)の旧蔵資料。1961年、ご遺族から同志社大学に寄贈された。そのうちアーカイブ資料約3,000点が未整理で残されていたのを、整理作業を業者に依頼して2003年から2カ年のプロジェクト事業として実施されたもの。詳しくは、井上真琴・小川千代子「アーカイブ資料整理へのひとつの試み」(『大学図書館研究』77(2006.8)所収)参照。
- (8) 原登久雄「人物紹介 長田富作」(『桃山学院年史紀要』第25号(桃山学院, 2006.3) p.12-19)。
- (9) 田島清『回想のなかの図書館：中之島から宿院へ』(広文堂, 1975.8)。
- (10) 『時局資料百選』については、前掲『中之島百年』150-151頁を参照のこと。
- (11) 時局国民精神読本第6輯『御製を拝して』(国民精神文化研究所 1937)と思われる。
- (12) 小原正忠『入営読本』(日本兵書出版 1940)と思われる。
- (13) 傷痍軍人文庫については、前掲書、147-148頁を参照のこと。
- (14) この『中央図書館報』が発行された形跡は今のところ見つかっていない。
- (15) 一次史料を使った読書会の実際については、山梨あや「戦時下における読書指導の理念と実践 読書会における指導を中心に」(『日本社会教育学会紀要』第43号(2007)がある。
- (16) 以上については、大阪市民局文化課『大阪文化施設協会発会式並ニ記念講演会記録』(1943)。
- (17) 長田資料にある「大阪文化施設協会会則案」(D-9-4)と前掲の『大阪文化施設協会発会式並ニ記念講演会記録』とで、会員団体に異動が見られる。ここに紹介した26の施設は『大阪文化施設協会発会式並ニ記念講演会記録』による。
- (18) 同年6月9日に大阪市立電気科学館において協議会。同16日には大阪府立図書館において第一部会。7月20日に大阪市立戦時生活館で理事会。同29日に常務理事会。8月4日に大阪府立図書館において第一部会がそれぞれ開催されている。
- (19) 前掲『大阪文化施設協会発会式並ニ記念講演会記録』8-9頁。
- (20) MLA連携の先駆けについては、関西文脈の会第17回勉強会(2012年12月16日)でのご教示による。
- (21) 柿沼隆志「戦時体制化の読書指導 公共図書館の教育機能についてのノート」(『図書館雑誌』第68号第3号(1974.3)。奥泉和久「戦時下における『読書指導』の展開」(『図書館界』第46巻第1号(1994.5)。高梨章「図書館と大衆 そのリテラシー問題(昭和戦前・戦時期)」(『図書館界』第62巻第3号(2010.9)。
- (22) 奥泉和久「図書館史研究をどう進めるか」(『現代の図書館』第48巻第2号(2010.6) 106頁。

長田富作資料目録〈文書の部〉(凡例)

“分類は不要”とはいっても、配列の意味は必要(=欲しい)なので、長田富作資料リストには、次のような配列の順序がある。これは、はじめの資料区分記号 **a,b,c,d,e** が、ざっと時代別に分けたという本当に“仮の”付与であったので、やはりある程度は資料内容でひとくくりにしたいという、“司書根性”を引きずっているためとご了解いただきたい。

- (1) まず文書資料全体を、資料の制作者別に、1. 大阪府立図書館(大阪府関係)、2. 大阪・近畿地方図書館関係、3. 日本図書館協会関係、4. 中央図書館長協会関係、5. その他、の5類に分けた。
- (2) 各類のなかは必要に応じて小見出しを立てたところもある。1類は、大阪府立図書館の業務別に、1.1 庶務、1.2 展示会、1.3 貸出文庫・読書会、とした。小見出しの中の配列は、資料番号順(B,C,D,Eの番号順)である。
- (3) 2類は、大阪・近畿地区の図書館関係団体別に、2.1 大阪図書館協会関係、2.2 近畿図書館協議会関係、2.3 大阪文化施設協会関係、とした。ここでも小見出しの中の配列は、資料番号順(B,C,D,Eの番号順)である。
- (4) 3類の日本図書館協会関係は、文書点数が163点を数えるので、年次別または全国図書館大会の回次別に小見出しを立てることも検討したのだが、そうすると原資料のまとまりが複数の大会にまたがっている場合などジレンマに陥るので、あきらめて3類についてはそのまま資料番号順(B,C,D,Eの番号順)に配列してある。
- (5) 4類の中央図書館長協会関係には、中央図書館長協会の構成員であった長田館長から発した協会運営関係文書もここに含めた。
- (6) 5類のその他には、文部省発の文書など文書点数の少ないもの、および制作者不明のものが含まれる。
- (7) 各資料群(B,C,D,E)における配列の際の基本原則は年代順であるが、ひとまとまりになっているものについては、その原型を優先した。したがって、厳密には年代順に並ばないところがある。
- (8) 書簡については〈書簡の部〉を別整理の予定であるが、B,C,D,E群の中で袋入りのまとまった資料群に入っている書簡については、そのまま今回の〈文書の部〉に含めてある。

長田富作資料目録 <文書の部>

計 480 点

- 1 大阪府立図書館・大阪府関係
 - 1.1 庶務 108 点
 - 1.2 展示会 31 点
 - 1.3 貸出文庫・読書会 33 点
- 2 大阪・近畿地方図書館関係
 - 2.1 大阪図書館協会関係 6 点
 - 2.2 近畿図書館協議会関係 52 点
 - 2.3 大阪文化施設協会関係 10 点
- 3 日本図書館協会関係 163 点
- 4 中央図書館長協会関係 54 点
- 5 その他 23 点

*なお、b.c.d.e 群の各資料点数については、前述の 2001（平成 4）年当時の整理分担表の中に記しておいた。

長田富作資料目録

1 大阪府立図書館・大阪府関係

1.1 庶務

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
B-3		府立図書館費増減調	[大阪府立図書館]		ガリ版	2 枚	9年度予算 と 10 年度予算。「○中央図書館指定二伴フ増 ◎特許部充実二伴フ増」
B-4		大阪朝日新聞主催全国中等学校野球大会 中ニ於ケル閲覧人員ノ概況	[大阪府立図書館]	[昭和 9 年]	手書き	1 枚	大阪府立図書館用箋。昭和 4 年から昭和 9 年の標題の調査表
B-6		昭和九年夏期休暇予定表／出納係夏期休 暇予定表	[大阪府立図書館]	昭和 9 年 7 月 8 月	手書き	各 1 枚	
B-8		大阪府立図書館職員□□(ママ)会規約案	[大阪府立図書館]	[昭和 4 年]	ガリ版	3 枚	同一 3 部あり。表紙：大阪府立図書館用箋に「慶弔規約」と墨書。ホッチキス留め。「原本」と書かれたそのうちの 1 部に書き込みあり
B-10		図書閲覧願 図書頭渡部信宛／閲覧に対す る礼状 鈴木事務官・橘井清五郎・宮良當壯 宛	大阪府立図書館司書 長 田富作(発)	昭和 7 年 10 月 13 日付	手書き	1 枚	2 通分の下書き。嘉暦古鈔本論語集解 10 帖、元亨釋書 31 帖(貞治 3 年刊)に対するもの
B-12		新聞閲覧状況	[大阪府立図書館]	[昭和 9 年]	手書き	25 枚	昭和 9 年 4～9 月の新聞紙名別・発行月別閲覧者数。毎月各 4 枚。昭和 9 年 4～9 月の閲覧総員、新聞雑誌閲覧者数と百分比を記載した集計が 1 枚
C-15		大阪府立図書館当直勤務心得	[大阪府立図書館]	[昭和 18 年]	ガリ版	1 枚	
C-16		大阪府立図書館宿直勤務心得	[大阪府立図書館]	[昭和 18 年]	ガリ版	1 枚	朱あり。C-15 の(案)
C-17		大阪府立図書館宿直規程	[大阪府立図書館]			1 枚	朱あり。C-18 の(案)
C-18		大阪府立図書館当直規程	[大阪府立図書館]	昭和 18 年 3 月 1 日	ガリ版	1 枚	
C-21		共済組合加入後ノ療養費手当金支給状況 昭和十六年二月至十月	[大阪府立図書館]	[昭和 16 年]	ガリ版	1 枚	
C-22		昭和十七年五月以降書籍購入予算		[昭和 17 年]	手書き	1 枚	大阪府立図書館用箋。坂田の印あり
C-23		傭人勤務規程	[大阪府立図書館]		手書き	12 枚	大阪府立図書館用箋。「傭人勤務時間及公休制」、「傭人勤務心得」、「巡視屋勤務表」、「巡視夜勤務表」、「小使勤務表」を含む(大きさは全て 26×35)

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
C-24		大阪府立図書館要覧 昭和二十七年四月	大阪府立図書館	昭和27年7月15日	印刷	50頁	帯あり
C-38		[メモ]			手書き	[22頁]	時局における中央図書館のあり方に関する文章の下書きと思われる。「図書館ハ社会教育ノ根幹ニシテ」から始まる。こより綴じ
C-40		閲覧者一日平均比較表	[大阪府立図書館]	[昭和17年]	手書き	1枚	大阪府立図書館用箋。昭和14・15・16年度の調べ
C-41		帯出閲覧調	[大阪府立図書館]	[昭和17年]	手書き	1枚	大阪府立図書館用箋。昭和14・15・16年度の調べ
C-42		写真閲覧調	[大阪府立図書館]	[昭和17年5月]	手書き	1枚	大阪府立図書館用箋。昭和14・15・16年度分を記載
C-43		[市町村立図書館二関スル調査〔昭和17年〕]					
C-43	1	市町村立図書館二関スル調査要項	[大阪府立図書館]	[昭和17年]	印刷	1枚	C-90-1に同じ
C-43	2	市町村立図書館二関スル調査	大阪府立図書館	[昭和17年]	印刷	1枚	C-90-2に同じ。ただし、朱あり。
C-63		昭和十三年度歳出予算表	大阪府立図書館	[昭和13年]		1枚	昭和十二年度歳出予算表に鉛筆で修正
C-73		大阪府立図書館規則および大阪府立図書館館外帯出規則	[大阪府立図書館]		印刷	1枚	両面使用
C-76		[中央図書館の運営及び「ユニオンカタログ」の件]			手書き	[11頁]	大阪府立図書館用箋。中央図書館と組合図書館の「コーペレーション」について1936年のイギリスの中央図書館のユニオンカタログ事例に触れる
C-77		注意			手書き	1枚	大阪府立図書館用箋。閲覧に注意すべき左派系の人物・政党名の一覧
C-78		推奨良書（十二期生）			ガリ版	1.5枚	「生野」と右肩に書き入れあり。「日本古典、現代文学、歌集、修養、その他」が1枚。「英文学（原書紹介）」が半枚
C-79		昭和十三年度図書購入費24,200円ノ各係割当予算表	[大阪府立図書館]	[昭和13年]6月18日	手書き	1枚	大阪府立図書館用箋。11・12年度の記載あり
C-80		昭和十三年度歳出予算表	大阪府立図書館	[昭和13年]	印刷	1枚	諸庸人の内訳数あり
C-84		図書館の心得の条々	[大阪府立図書館]	昭和13年8月8日	手書き	[4頁]	大阪府立図書館用箋。こより綴

C-85		図書館概論	[大阪府立図書館]	[昭和13年5月7日]	ガリ版/ 手書き	[14頁]	大阪府立図書館用箋。大阪府立図書館出納手講習用
C-86		外国特許研究会取扱写真複写受註先概様	外国特許研究会	[昭和16年]	手書き	6枚	「一ヶ年三十枚以上受註先」。109社あり
C-87		[外国特許研究会予算]					
C-87	1	昭和十五年ヨリ十六年十月ニ至ル出来高比較	[外国特許研究会]	[昭和17年]	手書き	1枚	外国特許研究会用箋
C-87	2	自昭和十七年十月一日至昭和十八年三月末日下半年期収支予算	[外国特許研究会]	[昭和17年]	手書き	1枚	外国特許研究会用箋
C-87	3	自昭和十七年四月一日至昭和十七年九月末日上半期予算表	[外国特許研究会]	[昭和17年]	手書き	1枚	外国特許研究会用箋
C-87	4	自昭和十七年一月一日至昭和十七年三月末日収支予算表	[外国特許研究会]	[昭和17年]	手書き	1枚	外国特許研究会用箋
C-88		大阪府立図書館写真閲覧施設概要	[大阪府立図書館]	[昭和16年]	手書き	3枚	大阪府立図書館用箋
C-89		外国特許研究会会員延数 昭和十七年五月十三日調	[大阪府立図書館]	昭和17年5月13日	印刷	2枚	
C-90		[市町村立図書館ニ関スル調査〔昭和17年〕]					
C-90	1	市町村立図書館ニ関スル調査要項	[大阪府立図書館]	[昭和17年]	印刷	1枚	同一物6部
C-90	2	市町村立図書館ニ関スル調査	大阪府立図書館	[昭和17年]	印刷	1枚	同一物5部。C-90-1「要項」による本表。調査年は昭和16年度
C-111		社団法人発明文献研究会資産管理規程	[大阪府立図書館]		手書き	2枚	大阪府立図書館用箋
C-112		社団法人発明文献研究会事務規程	[大阪府立図書館]		手書き	10枚	大阪府立図書館用箋
C-114		昭和十八年十一月分行事予定表	[大阪府立図書館]	[昭和18年11月]	ガリ版	1枚	
C-115		昭和十八年十二月行事予定表	[大阪府立図書館]	[昭和18年12月]	ガリ版	1枚	
C-121		道府県人口一人当歳出等調	大阪府立図書館		印刷	1枚	同一物9部あり

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
C-122		本省ニ対スル希望意見	大阪府立図書館		印刷	1 枚	同一物 24 部。「高度国防国家ノ新体制ニ即シ富国強兵ノ大策ニ応スルヤウ速ニ図書館令並ニ関係法規ヲ改定セラレンコトヲ望ム」とある
C-127		写真	[大阪府立図書館]		写真	1 枚	壁に「外国特許総覧」のパネルあり。特許文献展関連のものと思われる
D-1		宮田氏意見	宮田〔孝二〕		手書き	8 枚	大阪府立図書館用箋。メモあり。・ 閲覧者の利便（入口混雑の防止、座席の増加、読書相談係の特設ほか） ・ 館内の清潔 ・ 収入の増加 ・ 経費の節約（四、石炭代用にコークスの使用研究 六、…製本助手に子供の使用） ・ 火災盗難の予防 ・ 事務能率の増進 ・ 靴穿き入館の可否（下駄穿き者は入館者の内三割五分一四割、靴穿きの俣入館せしむる場合、利：閲覧者の便利なることほか 害：館の不潔甚し、騒音甚しほか）封筒に題
D-2		〔図書館週間関係書類〕					
D-2	1	文部省 日本図書館協会 大阪府立図書館 推薦良書百選 自昭和八年四月至昭和九年十月	[文部省 日本図書館協会 大阪府立図書館]	[昭和9年]	印刷	4 枚	ガリ版刷り1部、選定作業用リスト10+4枚（手書きあり）
D-2	2	大阪府立図書館巡回文庫良書百選自昭和八年四月至昭和九年十月	大阪府立図書館 吹田町立図書館	[昭和9年]	印刷	1 枚	
D-2	3	〔下書き 図書館週間良書百種紹介の件〕	長田富作	昭和9年11月8日	手書き	1 枚	大阪府立図書館用箋。日本図書館協会理事長 松本喜一〔宛〕
D-2	4	〔下書き 図書館週間良書百種紹介の件〕	長田富作	昭和9年11月8日	手書き	1 枚	前項の書肆、百貨店〔宛〕お礼状
D-2	5	社団法人日本図書館協会推薦図書自昭和九年十一月至昭和十年十月推薦	[日本図書館協会]		ガリ版	10 頁	
D-2	6	図書館週間統計	[大阪府立図書館]	[昭和9年] 11月6日・7日	手書き	1 枚	大阪府立図書館用箋
D-2	7	日本図書館協会推薦図書百種	[日本図書館協会]	[昭和10年11月]	印刷	1 枚	昭和十年自十一月一日至十一月七日。同一物4部
D-2	8	〔書簡〕長田富作宛	日本図書館協会理事長 松本喜一〔発〕	昭和10年9月27日	印刷	1 枚	図書館週間 PR ポスター注文書と図書館予算あり
D-2	9	〔下書き書簡〕松本喜一宛	長田富作〔発〕	昭和10年9月28日	手書き	1 枚	D2-8の返信

D-2	10	〔書簡〕長田富作宛	林繁三〔発〕	昭和10年10月19日	手書き	1枚	日本図書館協会用箋
D-2	11	〔昭和九年度～昭和十一年度分野別選択数および担当者リスト〕	〔大阪府立図書館〕	〔昭和11年〕	手書き	4枚	大阪府立図書館用箋
D-2	12	〔月間『読書』の無料頒布について〕	大阪府立図書館		ガリ版	1枚	同一物26部
D-3		年報印刷目録関係〔昭和3年-10年〕					
D-3	1	〔和漢洋増加図書分類別統計昭和三年-昭和十年度〕	〔大阪府立図書館〕		手書き	18枚	大阪府立図書館用箋
D-3	2	〔昭和八年度洋書購入分類別統計〕	〔大阪府立図書館〕		手書き	7枚	大阪府立図書館用箋
D-3	3	〔休館日一覧〕	〔大阪府立図書館〕		手書き	1枚	大阪府立図書館用箋
D-3	4	〔昭和五～九年度毎の初校と最終校了月日一覧〕	〔大阪府立図書館〕		手書き	1枚	大阪府立図書館用箋
D-3	5	〔寄贈団体五十音順リスト〕	〔大阪府立図書館〕		印刷	22頁	大阪府立図書館用箋
D-3	6	〔寄贈団体追加リスト〕	〔大阪府立図書館〕		手書き	1枚	大阪府立図書館用箋
D-5		ペトロリウム					
D-5	1	〔帯出申込記録メモ〕	〔大阪府立図書館〕		手書き	1枚	大阪府立図書館用箋。第1回昭和16年12月22日申込昭和17年2月21日まで。第2回昭和17年2月24日申込昭和17年8月23日まで。第3回昭和17年8月23日申込昭和18年2月23日まで。帯出者 早川不止雄
D-5	2	〔返却メモ〕	〔大阪府立図書館〕	昭和18年2月15日	手書き	1枚	The Science of Petroleum 1-4
D-5	3	〔工業図書出版社 書籍リスト〕	〔大阪府立図書館〕		手書き	2枚	大阪府立図書館用箋
D-5	4	〔工業図書出版社 書籍リスト〕	〔大阪府立図書館〕		手書き	3枚	大阪府立図書館用箋
D-5	5	Catalogue	〔工業図書出版社〕		印刷	1枚	
D-5	6	〔工業図書出版社関連メモ〕	〔大阪府立図書館〕		手書き	2枚	大阪府立図書館用箋

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
D-5	7	〔早川不止雄図書貸出メモ〕			手書き	1枚	
D-5	8	〔工業図書出版社関連メモ〕			手書き	1枚	メモ用紙
D-7		貴重図書研究					
D-7	1-1	〔書簡〕長田富作宛	宮内省図書寮 飛鳥井雅信〔発〕	昭和18年1月27日	手書き	3枚	年月日は消印。宮内省用箋。封筒あり
D-7	1-2	〔書簡〕長田富作宛	江崎努〔発〕	〔11月19日〕	手書き	1枚	封筒入り
D-7	1-3	〔書簡〕吉田祥三郎宛	飛鳥井雅信〔発〕	昭和18年1月27日	印刷	1枚	
D-7	2	〔草稿〕吉田氏蔵十三経註疏ニ就キテ	〔長田富作〕		手書き	5枚	大阪府立図書館用箋。付：メモ（手書き 27×19 2枚）
D-7	3	〔貴重書メモ〕	〔長田富作〕		手書き	5枚	大阪府立図書館用箋
D-7	4	〔白紙〕				20枚	大阪府立図書館用箋
D-10		〔館記録 昭和17年 昭和18年〕					
D-10	1	〔図書館制度の全般的改革案並ニ趣意書〕と表書した包み紙					現物なし
D-10	2	大阪府立図書館一覧表 昭和十七年六月	〔大阪府立図書館〕	〔昭和17年6月〕	印刷	1枚	大阪府立図書館印行。同一物10部、うち1部に朱
D-10	3	昭和十七年度歳出予算表	大阪府立図書館	〔昭和17年〕	印刷	1枚	同一物3部
D-10	4	昭和十八年度歳出予算表	大阪府立図書館	〔昭和18年〕	印刷	1枚	同一物3部
D-10	5	第三号議案 昭和十八年度大阪府立図書館歳入歳出予算書	〔大阪府〕	昭和17年11月24日	印刷	〔10頁〕	付：昭和十八年度大阪府立図書館歳入予算説明 2枚 付：昭和十八年度大阪府立図書館歳出予算説明 2枚
D-10	6	市町村立図書館ニ関スル調査	大阪府立図書館	〔昭和17年〕	印刷	1枚	同一物2部。C-90-2に同じ
D-10	7-1	本年ノ特別行事予定	〔大阪府立図書館〕	〔昭和18年〕	ガリ版	1枚	

D-10	7-2	行事	〔大阪府立図書館〕	〔昭和 18 年〕	ガリ版	8 枚	昭和 18 年 1 月-8 月までの行事予定
D-10	8	〔昭和 18 年〕六～八月警備宿直表	〔大阪府立図書館〕		手書き	5 枚	
D-16		〔昭和 9 年 9 月末会議ほか 袋なし〕					
D-16	1	〔昭和 9 年〕九月末会議	〔大阪府立図書館〕	〔昭和 9 年〕	手書き	3 枚	大阪府立図書館用箋。記録メモ 7 枚
D-16	2	木曜会〔関連資料〕				18 枚	大阪府立図書館用箋
D-16	3	日本図書館協会推薦図書百種	〔日本図書館協会〕	〔昭和 11 年〕	印刷	1 枚	同一物 6 部
D-16	4	印刷カード図書目録	日本図書調査所	昭和 11 年 5 月	印刷	16 頁	
D-16	5	夏期休暇予定表	〔大阪府立図書館〕		印刷	1 枚	
D-16	6	図書館雑誌 選定図書カ	〔日本図書館協会〕				(219) - (222)
D-17		〔規程類 大正 12 年-〕					
D-17	1	大阪府立図書館商議委員会規程	大阪府立図書館		ガリ版	1 枚	
D-17	2	大阪府立図書館図書撮影及証明規程	大阪府立図書館		印刷	1 枚	
D-17	3	大阪府立図書館図書撮影及証明規程〔原案〕	大阪府立図書館		手書き	5 枚	大阪府立図書館用箋
D-17	4	〔図書館外帯出〕證	大阪府立図書館		手書き	1 枚	
D-17	5	中央図書館ニ関スル法規			手書き	5 枚	大阪府立図書館用箋
D-17	6	〔中央図書館に関するメモ〕	〔長田富作〕		手書き	1 枚	
D-17	7	公立図書館職員令ノ変遷	〔長田富作〕		手書き	1 枚	
D-17	8	巡回文庫ノ閲覧状況〔稿〕			手書き	2 枚	

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
E-3		戦時下国民生活ニ実効ヲ与ヘシ図書館活動ノ実際	[大阪府立図書館]	[昭和 16 年 3 月]	ガリ版	[6 頁]	最初の 4 頁が同一物
E-4		本省ニ対スル希望意見	大阪府立図書館		印刷	1 枚	同一物 3 部。C-122 に同じ
E-5		道府県人口一人当歳出等調	大阪府立図書館		印刷	1 枚	大阪府立図書館印行。C-121 に同じ
E-6		昭和十七年度公共団体金属特別回収ニ関スル件	石田・日向	昭和 17 年 5 月 31 日	手書き	1 枚	大阪府立図書館用箋。調査表：マル秘（B 4 判 1 枚）
E-8		[昭和 11 年度大阪府立図書館歳入予算/歳出予算説明]					
E-8	1	昭和十一年度大阪府立図書館歳入予算説明/同歳出予算説明	[大阪府立図書館]	[昭和 12 年 3 月]	印刷	4 枚	
E-8	2	[下書き]	[大阪府立図書館]	[昭和 12 年 3 月]	手書き	3 枚	昭和十一年度入館者・閲覧図書冊数調/昭和十年度・十一年度閲覧室座席数調/状況報告（管内大阪府下図書館設置状況）。大阪府立図書館用箋

1.2 展示会

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
B-7		(起案)近畿善本展覧会ニ関シ国宝搬出許可願ニ関スル件	館長 長田 主任 上松 (発) 文部大臣鳩山一郎(宛)	昭和 8 年 2 月 2 日 (起案)	手書き	2 枚	
C-1		左記之御蔵書本館展覧会ニ御出陳被成下正ニ御預申上候也（控ノ部（一））	大阪府立図書館長長田 富作 [発]	昭和 11 年 6 月 11 日	手書き	[8 頁]	大阪府立図書館用箋。富岡益太郎 [宛]。富岡文庫善本展覧会 6. 12-6. 14
C-4		左記之御蔵書本館展覧会ニ御出陳被成下正ニ御預申上候也	大阪府立図書館長長田 富作 [発]	昭和 10 年 10 月	手書き	[9 頁]	大阪府立図書館用箋。真福寺寶生院 [宛]。真福寺善本展覧 10. 18-10. 20
C-9		勤皇志士佐久良東雄遺墨文献展					
C-9	1	[依頼状]	大阪府立図書館長 長田 富作 [発]	昭和 10 年 10 月 8 日	ガリ版	1 枚	勤王志士佐久良東雄遺墨文献展への出品依頼状。C-9-2 と同じ
C-9	2	[依頼状]	大阪府立図書館長 長田 富作 [発]	昭和 10 年 10 月 8 日	ガリ版	1 枚	勤王志士佐久良東雄遺墨文献展への出品依頼状。C-9-1 と同じ
C-11		[特許発明文献展覧会出品についての依頼書]	大阪府立図書館	[昭和 10 年 3 月]	手書き	1 枚	大阪府立図書館用箋 特許発明ニ関スル文献展覧会 4. 24-26 に開催

C-64		[代用品資源ニ関スル発明文献展覧会要旨]	[大阪府立図書館]	[昭和13年11月24日]	ガリ版	2枚	
C-72		新刊良書展観目録 昭和11年10月-昭和12年2月	[大阪府立図書館]	[昭和12年]	印刷	1枚	全40冊(児童書10冊 一般書30冊)
D-15		[国史展覧会関係]					
D-15	1	[石山寺他資料所蔵者の住所録]	[大阪府立図書館]		手書き	7枚	大阪府立図書館用箋
D-15	2	[調査資料の引き写し]	[大阪府立図書館]		手書き	7枚	大阪府立図書館用箋
D-15	3	新設項目 皇居大内裏ノ内ニマトメルモノ	[大阪府立図書館]		手書き	1枚	大阪府立図書館用箋。裏にメモ書き
D-15	4	大橋図書館和漢図書分類案内(要目抄)	大橋図書館		印刷	16頁	折本
D-18		[展示関係資料 袋なし 昭和8年-10年]					
D-18	1	[鴻池男爵家秘蔵扇面書画特別展新聞記事切抜き]	[大阪府立図書館]	[昭和8年3月]		4枚	大阪府立図書館用箋
D-18	2	内藤湖南先生遺書展観目録[原稿]	[大阪府立図書館]	[昭和10年]	手書き	12枚	大阪府立図書館用箋
D-18	3	[特許発明文献展覧会出陳依頼原稿]	[大阪府立図書館]	昭和10年3月	手書き	2枚	大阪府立図書館用箋
D-18	4	勤王志士佐久良東雄遺墨文献展覧会出品者目録	[大阪府立図書館]	[昭和10年]	手書き	6枚	大阪府立図書館用箋
D-18	5	[書簡] 長田富作宛	森田龍僊	昭和19年6月30日・7月3日	手書き	2枚	
D-18	6	金沢文庫 [と題した図書リストの草稿]	[大阪府立図書館]		手書き	5枚	大阪府立図書館用箋
E-2		[皇紀二千六百年記念国史展覧会関係資料]					
E-2	1	[図書借用願]	大阪府立図書館長 長田富作 [発]	昭和14年5月5日	印刷	1枚	蓬左文庫 [宛]
E-2	2	[図書借用及び撮影許可願書]	大阪府立図書館長	昭和14年	印刷	1枚	

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
E-2	3	皇紀二千六百年記念国史展覧会略目録	大阪府立図書館	昭和 15 年 1 月 19-21 日	印刷	1 枚	同一物 2 部あり
E-2	4	国宝搬出願	〔大阪府立図書館〕	昭和 14 年 12 月	印刷		石川県 白山比咩神社蔵『神皇正統記』
E-2	5-1	〔書簡 下書き〕九条家・猪熊氏宛	長田富作		手書き	1 枚	
E-2	5-2	〔書簡〕猪熊信男宛	九条	昭和 15 年 2 月 18 日	手書き	1 枚	
E-2	5-3	〔書簡〕長田富作宛	猪熊信男	昭和 15 年 2 月 20 日	手書き	1 枚	5-2 に同封

1.3 貸出文庫・読書会

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
C-25		時局資料百選 第七	大阪府立図書館	昭和 13 年 9 月	印刷	1 枚	新着特許抄報第四六号附録
C-26		時局資料百選 第六	大阪府立図書館	昭和 13 年 6 月	印刷	1 枚	新着特許抄報第四〇号附録
C-35		国民精神総動員文庫実施要領	大阪府立図書館	[昭和 14 年]	印刷	1 枚	
C-36		〔国民精神総動員文庫協議会〕					
C-36	1	国民精神総動員文庫協議会ノ件	大阪府学務部長〔発〕	昭和 14 年 9 月 5 日	印刷	1 枚	同一物 3 部あり
C-36	2	国民精神総動員文庫協議会出席者名簿		昭和 14 年 9 月	印刷	1 枚	同一物 2 部あり。それぞれに書き込みあり
C-37		国民精神総動員文庫協議会出席者名簿		昭和 14 年 9 月	印刷	1 枚	C-36 の校正前のものか
C-39		総動員文庫 [に関するメモ]			手書き	7 枚	大阪府立図書館用箋
C-44		国民精神総動員文庫施設費調			手書き	1 枚	大阪府立図書館用箋

C-45		[(三) 総動員文庫ノ特異性]			手書き	1 枚	大阪府立図書館用箋
C-66		大阪府立図書館巡回文庫協議会案		昭和 12 年 2 月 19 日	手書き	[6 頁]	大阪府立図書館用箋。右上こより綴じ。書き込みあり
C-67		大阪府立図書館巡回文庫協議会			手書き	[6 頁]	大阪府立図書館用箋。右上こより綴じ。
C-68		大阪府巡回文庫協議会		昭和 12 年 3 月 12 日	印刷	1 枚	同一物 3 部あり。うち 2 部に各文庫からの発言と思われる書き込みあり。
C-69		巡回文庫回付先一覧		昭和 12 年 2 月末現在	印刷	1 枚	
C-70		新着案内	[大阪府立図書館]		印刷	1 枚	巡回文庫の新着案内ピラ
C-71		特別回付図書目録			印刷	[3 頁]	第 1 号～第 17 号文庫。各 30 冊前後。C-66 にある「配布すべき印刷物」の 1 つか
C-74		九月廿五日廿六日図書館協議会挨拶文案					
C-74	1	九月廿五日廿六日図書館協議会挨拶文案	[大阪府立図書館]	[昭和 14 年 9 月]	手書き	[8 頁]	大阪府立図書館用箋。大阪府国民精神総動員文庫協議会におけるもの。
C-74	2	[長官訓示]	[大阪府立図書館]	[昭和 14 年 9 月]	手書き	4 枚	大阪府立図書館用箋。C-74-1 の下書き
C-75		巡回文庫回付休止ノ件	大阪府立図書館	昭和 13 年 3 月 16 日	手書き	1 枚	大阪府立図書館用箋
C-83		大阪府立図書館更生文庫			手書き	2 枚	目的、編成、管理、施行細則。大阪府立図書館用箋。「巡回文庫ノ本ヲ以テ編成ス」とあり
C-92		国民精神総動員文庫計画案	部長	10 月 22 日	手書き	11 枚	大阪府立図書館用箋
C-93		大阪府立図書館国民精神総動員文庫規程	[大阪府立図書館]	[昭和 14 年]	手書き	2 枚	大阪府立図書館用箋
C-94		大阪府立図書館国民精神総動員文庫規程施行細則	[大阪府立図書館]	[昭和 14 年]	手書き	3 枚	大阪府立図書館用箋
C-95		国民精神総動員文庫実施ニ就テ			手書き	4 枚	大阪府立図書館用箋。書き込みあり
C-96		昭和十三年度国民精神総動員文庫設立予算書			手書き	3 枚	大阪府立図書館用箋

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
C-117		巡回文庫改善の私案	司書日向亮治〔発〕	[昭和13年]	手書き	4枚	三輪部長〔宛〕。大阪府立図書館巡回文庫封筒。原稿用紙
C-146		〔貸出文庫を中心とする読書指導〕					
C-146	1	貸出文庫ヲ中心トスル読書指導ニ関スル件	文部省社会教育局文化施設課長〔発〕	昭和17年5月21日	ガリ版	1枚	大阪府中央図書館長〔宛〕
C-146	2	巡回文庫運賃算出明細書			手書き	7枚	大阪府立図書館用箋
C-146	3	文庫編成法			手書き	4枚	大阪府立図書館用箋
C-146	4	運賃並取扱法改正ニ伴ヒ文庫回付方法ノ変更並ニ運賃計算			手書き	3枚	大阪府立図書館用箋。付：昭和17年4月末現在府下町村立青年学校数併ニ文庫回付計画（4枚）
D-13		読書会					
D-13	1	〔草稿〕大阪府主催巡回文庫協議会記録			手書き		序：昭和18年1月（3枚）、協議会記録：昭和17年12月2日（13枚）、巡回文庫協議会に於ける長官訓示案：12月2日（3枚）、第二回協議会：1月26日（7枚）
D-13	2	『読書録』	大阪府立図書館		印刷	17頁	
D-13	3-1	大阪府立図書館読書会協議会日程	大阪府立図書館	昭和18年5月8日	印刷	1枚	
D-13	3-2	〔山田村読書会概要〕	〔山田村読書会〕	〔昭和18年5月〕	印刷	1枚	名刺（田中忠雄・末廣哲夫）あり。メモ

2 大阪・近畿地方図書館関係

2.1 大阪図書館協会

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
B-13		〔大阪図書館協会第5回総会〕					

B-13	1	大阪図書館協会第五回総会次第並ニ役割	[大阪府立図書館]		手書き	1枚	
B-13	2	大阪図書館協会第五回総会[案内]	大阪図書館協会理事長 今井貫一	昭和4年10月21日	印刷	1枚	同一2部あり
B-13	3	草稿	[長田富作]	[昭和4年10月]	手書き	2枚	「府立図書館/書庫増築並ニ巡回文庫開始…文部大臣ノ府立図書館指定…」等の記述あり。総会演説の草稿と思われる。
B-13	4	大阪図書館協会理事会	[大阪府立図書館]	[昭和4年10月]	手書き	1枚	
B-13	5	大阪図書館協会第五回総会準備要領	[大阪府立図書館]		手書き	1枚	
C-81		大阪図書館協会〔次第下書き〕	[長田富作]	昭和16年2月17日	手書き	3枚	大阪府立図書館用箋

2.2 近畿図書館協議会

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
B-14		[近畿図書館協議会[大正13年6月]]					
B-14	1	[近畿図書館協議会委員会]報告並ニ照会ノ件	和歌山県立図書館	大正13年6月10日	ガリ版	1枚	付:近畿図書館統計調査用紙(B4 1枚)に大阪府立図書館の状況を各項目タイプにて記入
B-14	2	近畿図書館統計表 大正十三年四月調	近畿図書館協議会編		ガリ版	[17頁]	
B-14	3	近畿図書館統計表 大正十四年四月調	近畿図書館協議会編		ガリ版	[18頁]	
B-18		近畿図書館協議会第23回例会					
B-18	1	近畿図書館協議会第23回例会参加者名簿 附協議題	京都府立京都図書館	昭和7年10月9日	ガリ版	[10頁]	議題の一つに「国民必読選定の必要なきか」として約150タイトルの書名リストあり
B-18	2	大森記念文庫重ナル図書ノ説明	大典記念京都植物園		ガリ版	[10頁]	元知事大森鐘一男爵を記念して府立植物園内に建設された文庫、植物園芸に関する古今の図書を蒐集
C-148		[近畿図書館協議会〔昭和15年12月〕]					
C-148	1	[メモ]			手書き		大阪府立図書館用箋。「昭和十五年十二月九日 於京都府立図書館」とある

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
C-148	2	記			手書き	3枚	大学図書館への呼びかけ
C-148	3	記			手書き		公共図書館への呼びかけ。近畿図書館協議会か
C-149		〔近畿図書館協議会 大正12年 - 昭和16年〕					
C-149	1	〔新村出氏への記念品料の件〕	第27回近畿図書館協議会当番幹事〔発〕	昭和12年1月14日付	ガリ版	1枚	長田富作〔宛〕。C-149-2と同一封書に入っている
C-149	2	〔新村出氏への記念品の件〕	野村伝四〔発〕	昭和12年1月16日	手書き	1枚	長田富作〔宛〕。C-149-1と同一封書に入っている
C-149	3	近畿図書館長打合会	〔大阪府立図書館〕	昭和13年11月2日	手書き	15頁	コヨリ綴じ。大阪府立図書館用箋
C-149	4	近畿図書館長協議会	大阪府立図書館	昭和16年2月8日	手書き	2枚	大阪府立図書館用箋
C-149	5	近畿図書館長協議会	大阪府立図書館	昭和16年2月8日	手書き	4枚	大阪府立図書館用箋
C-149	6	第廿五回近畿図書館協議会出席者名簿		〔昭和10年5月〕	印刷	1枚	
C-149	7	第五回大阪府下図書館関係者懇談会出席者	〔大阪府立図書館〕	大正13年12月10日	ガリ版	1枚	
C-149	8	第二十六回近畿図書館協議会協議題		〔昭和11年6月〕	印刷	1枚	
C-149	9	〔第二十五回近畿図書館協議会開催の件〕	〔大阪府立図書館〕	昭和10年4月20日	印刷	1枚	大阪府立図書館は当番幹事
C-149	10	第二十五回近畿図書館協議会日程		〔昭和10年〕5月18日	印刷	1枚	書き込み多数あり
C-149	11	協議題（第三十回近畿図書館協議会）		〔昭和16年5月〕	ガリ版	1枚	書き込み多数あり
C-149	12	第三十回近畿図書館協議会出席者名簿		〔昭和16年5月〕	ガリ版	〔9頁〕	
C-149	13	協議会順序 第十四回近畿図書館協議会出席者氏名		〔大正12年6月〕	ガリ版	〔4頁〕	

C-149	14	[大阪図書館協会発会式への祝辞依頼]		[大正 14 年]	手書き	1 枚	大阪図書館協会用箋。今沢慈海宛。下書きか
C-149	15	[大阪図書館協会発会式出席感謝状]		年 3 月 2 日	手書き	1 枚	大阪図書館協会用箋。知事・市長・住友男爵・徳川総裁宛及び野田・高野宛。下書きか
C-149	16	[大阪図書館協会発会式挙行について]		年 2 月 20 日	手書き	1 枚	大阪府立図書館用箋。野田義夫・高野岩三郎宛講演依頼。知事・市長・住友男爵出席依頼。下書きか
C-149	17	[本会委員嘱託状 ひな型]		大正 14 年 2 月 9 日	手書き	1 枚	大阪図書館協会用箋
C-149	18	大阪図書館協会雑報 第四号（原稿）			手書き	3 枚	大阪府立図書館用箋。昭和 3 年の協会の雑報
D-4		昭和十八年二月十六日 第一回司書事務打合会					
D-4	1	第一回近畿図書館事務打合会		昭和 18 年 2 月 16 日	印刷	1 枚	同一物 3 部。於：大阪府立図書館 協議題あり
D-4	2-1	大阪府立図書館巡回文庫館内閲覧簿	[大阪府立図書館]		印刷	1 枚	
D-4	2-2	大阪府立図書館巡回文庫帯出閲覧簿	[大阪府立図書館]		印刷	1 枚	
D-4	2-3	第 号巡回文庫閲覧成績報告	[大阪府立図書館]		印刷	1 枚	
D-4	2-4	廻付希望図書申込票	[大阪府立図書館]		印刷	1 枚	
D-4	3	大阪府立図書館一覧表 昭和十七年六月	大阪府立図書館	[昭和 17 年 6 月]	印刷	1 枚	大阪府立図書館印行
D-4	4	昭和十八年度歳出予算表	大阪府立図書館	[昭和 18 年]	印刷	1 枚	
D-4	5	大阪府立図書館規則	大阪府立図書館		印刷	1 枚	
D-4	6	神戸市立図書館々則 昭和十四年三月一日改正	[神戸市立図書館]	[昭和 14 年]	印刷	1 枚	図書帯出願、児童図書帯出願挟み込み
D-4	7	[会議記録メモ]	[長田富作]	[昭和 18 年]	手書き	2 枚	大阪府立図書館用箋
D-11		近畿図書館					

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
D-11	1	近畿図書館倶楽部規約			ガリ版	2枚	大正二年および大正七年のもの。開催表（第1回—第31回）
D-11	2	昭和十八年度歳出予算表	大阪府立図書館	〔昭和18年〕	印刷	1枚	
D-11	3	昭和十八年度歳出予算表	和歌山県立図書館	〔昭和18年〕	ガリ版	1枚	書き込みあり
D-11	4	近畿図書館長協議会 昭和十八年一月十五日	〔長田富作〕	昭和18年1月15日	手書き	14枚	大阪府立図書館用箋。内容：予算打合、読書会、日配、近畿図書館協議会組織ノ件
D-11	5	〔協議会記録〕		昭和18年4月21日	手書き	4枚	神戸市立図書館参集
D-11	6	〔書簡〕長田富作宛	中野光之〔発〕	昭和18年5月1日	手書き	1枚	奈良県立奈良図書館用箋。封筒なし
D-11	7	〔書簡〕長田富作宛	中野光之〔発〕	昭和18年5月5日	手書き	1枚	奈良県立奈良図書館用箋
D-11	8	〔書簡〕長田富作宛	小野則秋〔発〕	昭和18年5月13日	手書き	1枚	同志社大学図書館用箋
D-11	9	断簡					
D-12		日配					
D-12	1	〔書簡〕長田富作宛	神戸市立図書館長寺澤智了 代橋元正一	昭和16年9月24日	手書き	2枚	神戸市立図書館用箋
D-12	2	〔添付書類〕大阪府立図書館ヨリノ調査依頼ノ件 昭和十六年九月十七日調査	〔神戸市立図書館〕	昭和16年9月17日	手書き	9枚	
D-12	3	最近図書供給ニ関スル所感	〔大阪府立図書館〕	〔昭和16年〕	手書き	6枚	大阪府立図書館用箋。別表：過去三ヶ年自四月至八月図書購入冊数・購入費調等、弘報ニヨル注文配本数調査表 10月25日現在調がある。
D-12	4	〔新刊購入状況調査〕	〔大阪府立図書館〕		ガリ版	9枚	京都府立図書館、神戸市立図書館、和歌山県立図書館、奈良県立図書館への集計メモ各3枚。手書き 27×19 大阪府立図書館用箋
D-12	5	出版文化協会	〔大阪府立図書館〕		手書き	8枚	大阪府立図書館用箋

2.3 大阪文化施設協会

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
D-9		大阪文化施設協会					
D-9	1	町会文庫 その行き方と経営法	大阪市役所	昭和17年8月15日	印刷	68頁	
D-9	2	〔草稿〕大阪市立図書館ノ町会文庫ニ関スル調査	〔大阪府立図書館〕		手書き	1枚	大阪府立図書館用箋
D-9	3	大阪文化施設協会会則案			ガリ版	2枚	書き込みあり
D-9	4	大阪文化施設協会会則案			印刷	1枚	
D-9	5	大阪文化施設協会発会式出席			ガリ版	2枚	
D-9	6-1	大阪文化施設協会発会式次第	〔大阪文化施設協会〕	昭和18年3月29日	ガリ版	1枚	
D-9	6-2	文化指導機関協議会開催経過	〔大阪文化施設協会〕	〔昭和18年〕	ガリ版	1枚	
D-9	6-3	大阪文化施設協会結成記念文化講演会のおしらせ	〔大阪文化施設協会〕	〔昭和18年〕3月29日	印刷	1枚	
D-9	7	大阪	大阪市観光課	〔昭和15年〕	印刷	30頁	『紀元二千六百年の大阪』 附録
D-9	8	図書館経営〔メモ〕	〔長田富作〕			1枚	

3 日本図書館協会関係

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
B-9		社団法人日本図書館協会推薦図書 自昭和八年十一月至昭和九年十月推薦	日本図書館協会		ガリ版	5枚	標題は赤ペンで「図書館週間中大書肆百貨店ニ於ケル陳列ノ推薦図書百種」と手書き
B-16		文部大臣諮問ニ対スル答申案	長田富作等調査委員9名	昭和9年5月12日付	印刷	1枚	巻頭に手書きで「公共図書館ノ利用増進ニ関シ最モ適切ナル方案如何」とあり。 付：答申案の手書きによる草稿あり。長田筆か 25×18（8枚）

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
B-19		[日本図書館協会第28回全国図書館大会]					
B-19	1	[日本図書館協会評議員会開催通知]	日本図書館協会	昭和9年4月18日	ガリ版	1枚	
B-19	2	社団法人日本図書館協会昭和八年度決算書	日本図書館協会	昭和9年5月	印刷	1枚	2部あり。うち1部に右上に貼付用紙：「昭和九年五月九日評議員会議案」。
B-19	3	[日本図書館協会総会（昭和九年度）開催通知]	日本図書館協会理事長 松本喜一	昭和9年4月11日	印刷	1枚	回答切り抜き済
B-19	4	日本図書館協会昭和九年度総会出席者名簿	[日本図書館協会]	昭和9年	印刷	1枚	
B-19	5	第二十八回全国図書館大会開催案内	日本図書館協会理事長 松本喜一	昭和9年4月	印刷	1枚	
B-19	6	第二十八回全国図書館大会諮問並二協議題	[日本図書館協会]	昭和9年5月3日	ガリ版	3.5枚	付：「大会前に“予め御送附申上候”」あり
B-19	7	第二十八回全国図書館大会日程	[日本図書館協会]	昭和9年	印刷	1枚	
B-19	8	第二十八回全国図書館大会日程	[日本図書館協会]	昭和9年	印刷	1枚	申し込み用紙なし、当日配付分
B-19	9	第二十八回全国図書館大会諮問並二協議題	[日本図書館協会]	[昭和9年]	印刷	1枚	メモ書きあり
B-19	10	第二十八回全国図書館大会出席者名簿	[日本図書館協会]	[昭和9年]	印刷	1枚	
B-19	11	図書館令施行細則			ガリ版	[8頁]	巻頭に手書きで「福岡県令」。
B-19	12	[晩餐会の案内]	日本図書館協会理事長 松本喜一	昭和9年4月17日	ガリ版	1枚	第二十八回全国図書館大会期間中の晩餐会の案内。公印あり
B-19	13	東京科学博物館観覧案内	文部省東京科学博物館		印刷	1枚	裏に団体観覧順路図あり
B-19	14	文部省東京科学博物館平面図	文部省東京科学博物館		印刷	1枚	

B-19	15	復興記念絵葉書	文部省東京科学博物館	昭和6年11月		12枚	
C-6		〔図書館用語調査案（閲覧事務・第二回）の修正増補あるいは削除等のお願い〕	図書館用語統一調査委員会委員長 今澤慈海〔発〕	昭和10年5月4日	印刷	1枚	井村穎一〔宛〕
C-12		第三十二回全国図書館大会日程	〔日本図書館協会〕	〔昭和13年5月〕	印刷	1枚	裏面に書き込みあり（読書力の向上など）。C-91と同一物
C-14		第三十二回全国図書館大会諮問事項並協議題	〔日本図書館協会〕	〔昭和13年5月〕	印刷	1枚	表裏に書き込みあり
C-27		〔総裁賞銓衡委員会委員委嘱の願い〕	日本図書館協会理事長 高柳賢三〔発〕	昭和16年11月11日	印刷	1枚	長田富作〔宛〕
C-28		役員会（第七回）会議録	〔日本図書館協会〕	12月24日	ガリ版	〔4頁〕	昭和16年か
C-29		社団法人日本図書館協会役員名簿	〔日本図書館協会〕	昭和16年8月7日	印刷	1枚	
C-30		〔委嘱決定の報告〕	日本図書館協会理事長 高柳賢三〔発〕	昭和16年8月8日	印刷	1枚	長田富作〔宛〕
C-31		〔日本図書館協会役員会（第3回）会議録〕					
C-31	1	役員会（第三回）会議録	〔日本図書館協会〕	8月24日	ガリ版	3枚	昭和16年か（定数改正/新刊図書優先配給実施について）
C-31	2	定数改正案に関する評議員の意見	〔日本図書館協会〕	8月22日	ガリ版	1枚	
C-32		日本図書館協定会数改正案					
C-32	1	社団法人日本図書館協定会数改正案	〔日本図書館協会〕	昭和17年7月	ガリ版	8頁	書き込みあり
C-32	2	会費規程	〔日本図書館協会〕		ガリ版	1枚	C-32-1に挟み込み
C-33		〔日本図書館協定会数改正草案の検討の願い〕	日本図書館協会理事長 高柳賢三〔発〕	昭和17年7月27日	ガリ版	1枚	C-32-1、C-32-2の送付状。長田富作〔宛〕
C-34		社団法人日本図書館協定会数改正案	日本図書館協会	昭和17年7月	印刷	5頁	『図書館雑誌』第36年第8号（昭和17年8月）の40-50頁抜き刷り
C-47		議題	〔日本図書館協会〕	〔昭和16年〕	印刷	1枚	総裁賞銓衡委員会・協会創立五十年記念会館建設計画委員会、とあり

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
C-48		〔書簡下書き〕 理事長高柳賢一宛	理事長長田富作		手書き	2枚	『図書館雑誌』8月号「大阪と第二の官立図書館」の掲載日。大阪府立図書館用箋
C-49		〔日本図書館協会理事長再任のあいさつ・役員会開催の通知〕	高柳賢三〔発〕	昭和16年8月26日	印刷	1枚	長田富作〔宛〕
C-50		委嘱状	日本図書館協会理事長高柳賢三〔発〕	昭和16年12月4日	印刷	1枚	長田富作〔宛〕
C-51		〔日本図書館協会総裁賞銓衡委員委嘱につき依頼〕	日本図書館協会理事長高柳賢三〔発〕	〔昭和16年〕	ガリ版	1枚	長田富作〔宛〕
C-52		総裁委嘱理事銓衡に関する件	日本図書館協会理事長高柳賢三〔発〕	昭和16年7月26日	ガリ版	2枚	長田富作〔宛〕。書き込みあり
C-53		〔日本図書館協会理事辞退〕	長田富作		ガリ版	1枚	
C-54		六月定例理事会開催ノ件	〔日本図書館協会〕	6月7日	印刷	1枚	
C-55		〔日本図書館協会理事辞退につき下書き〕	〔長田富作〕		手書き	1枚	C-53の草稿。大阪府立図書館用箋
C-56		〔書簡下書き〕 中田殿へ	〔長田富作〕		手書き	1枚	「図書館関係法規の研究」誌上発表の謝絶。大阪府立図書館用箋
C-57		〔書簡下書き〕 波多野殿へ	〔長田富作〕		手書き	1枚	C-53と関係あり
C-58		〔書簡下書き〕 秋岡殿へ	〔長田富作〕		手書き	1枚	大阪府立図書館用箋（高柳氏帝大図書館長退任の年）
C-82		新刊図書優先配給要綱	日本図書館協会		印刷	4頁	付：新刊図書優先配給加入申込書。理事長高柳賢三
C-91		第三十二回全国図書館大会日程	〔日本図書館協会〕	〔昭和13年5月〕	印刷	1枚	裏面に書き込みあり（大阪府立図書館の強化など）。C-12と同一物
C-97		〔日本図書館協会昭和十六年度総裁賞候補者銓衡委員会開催通知〕	日本図書館協会理事長高柳賢三〔発〕	昭和17年2月25日	ガリ版	5枚	候補者のリスト。推薦理由（4枚）。長田富作〔宛〕
C-98		〔日本図書館協会理事会開催通知〕	日本図書館協会理事長高柳賢三〔発〕	昭和17年2月11日	ガリ版	1枚	長田富作〔宛〕。3月20日理事会
C-99		社団法人日本図書館協会昭和十七年度予算案	〔日本図書館協会〕	〔昭和17年〕	ガリ版	9頁	

C-100		役員会（第八回）会議録	〔日本図書館協会〕	〔昭和17年2月21日〕	ガリ版	〔6頁〕	
C-101		社団法人日本図書館協会昭和十七年度予算案	〔日本図書館協会〕	〔昭和17年〕	ガリ版	2枚	C-99の予備稿
C-102		〔日本図書館協会理事会開催通知〕	日本図書館協会理事長 高柳賢三〔発〕	昭和17年2月10日	ガリ版	1枚	長田富作〔宛〕。2月11日理事会
C-103		〔物故先賢列伝の今井貫一氏略伝の原稿依頼〕	日本図書館協会理事長 高柳賢三〔発〕	1月10日	印刷	1枚	日本図書館協会用箋。長田富作〔宛〕
C-105		理事会（第一回）報告 役員会（第五回）会議録	〔日本図書館協会〕	昭和16年8月14日	ガリ版	〔4頁〕	
C-106		総裁賞銓衡委員会（昭和十六年度）議事摘要	〔日本図書館協会〕	昭和17年3月4日	ガリ版	8頁	
C-107		〔総裁賞候補者銓衡委員会賛否記入の願い〕	日本図書館協会理事長 高柳賢三〔発〕	昭和17年3月7日	ガリ版	2枚	長田富作〔宛〕
C-108		役員会（第六回）会議録	〔日本図書館協会〕	昭和16年9月13日	ガリ版	〔8頁〕	
C-109		総裁賞銓衡委員〔メモ〕	〔長田富作〕	〔昭和16年〕	手書き	1枚	大阪府立図書館用箋
C-110		総裁賞銓衡委員（案）	〔日本図書館協会〕	〔昭和16年〕	印刷	1枚	
C-113		〔皇軍慰問図書雑誌寄附募集〕					
C-113	1	〔皇軍将兵慰安のための図書雑誌寄附募集とりまとめの依頼〕	日本図書館協会理事長 松本喜一〔発〕	昭和12年10月	印刷	1枚	大阪府立図書館長 長田富作〔宛〕
C-113	2	皇軍慰問図書雑誌寄附募集	日本図書館協会	昭和12年10月20日	印刷	1枚	同一物2部
C-124		〔日本図書館協会昭和16年度総会及び創立50周年記念式〕					
C-124	1	〔日本図書館協会五十週年記念式典及び感謝状贈呈の出席案内〕	日本図書館協会理事長 高柳賢三〔発〕	昭和16年5月5日	ガリ版	1枚	長田富作〔宛〕
C-124	2	社団法人日本図書館協会昭和十六年度総会五十周年記念式典出席者名簿（追加）	〔日本図書館協会〕	〔昭和16年5月〕	印刷	1枚	
C-124	3	社団法人日本図書館協会昭和十六年度総会及創立五十週年記念式典出席者名簿	〔日本図書館協会〕	〔昭和16年5月〕	印刷	1枚	昭和16年5月16日・17日開催

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
C-124	4	社団法人日本図書館協会五十週年記念式 通常総会（昭和十六年度）次第	〔日本図書館協会〕	〔昭和16年5月〕	印刷	1枚	昭和16年5月16日・17日開催
C-124	5	〔日本図書館協会昭和十六年度総会及創 立五十周年記念式典開催通知〕	日本図書館協会理事長 高柳賢三	昭和16年4月22 日	印刷	1枚	切り取りあり（出席回答済み）
C-124	6	社団法人日本図書館協会昭和十五年度決 算書	〔日本図書館協会〕	〔昭和16年〕	ガリ版	〔10頁〕	
C-124	7	定款改正ノ件	〔日本図書館協会〕		ガリ版	1枚	
C-124	8	社団法人日本図書館協会昭和十六年度総 会表決権委任者名簿	〔日本図書館協会〕	〔昭和16年〕	印刷	1枚	
C-124	9	社団法人日本図書館協会昭和十六年度総 会表決権委任者名簿（追加）	〔日本図書館協会〕	〔昭和16年〕	印刷	1枚	
C-124	10	評議員選挙規則	〔日本図書館協会〕	〔昭和16年〕	印刷	1枚	
C-124	11	五十週年記念式通常総会（昭和十六年度） の葉	日本図書館協会	〔昭和16年5月〕	印刷	23頁	
C-125		〔日本図書館協会理事会〔昭和12年9 月〕〕					
C-125	1	〔日本図書館協会理事会開催の件〕	日本図書館協会理事長 松本喜一〔発〕	昭和12年9月7日	手書き	1枚	理事 長田富作〔宛〕。日本図書館協会用箋
C-125	2	定款第二十三、四条ニ依リ委嘱ノコトニ 決定セル役員	〔日本図書館協会〕	〔昭和12年9月15 日〕	ガリ版	1枚	昭和12年9月15日に役員の推薦方法を決議
C-125	3	理事会報	〔日本図書館協会〕	昭和12年9月15 日	ガリ版	3枚	C-125-4を含む
C-125	4	図書館大会及総会部会決議並ニ希望事項					
C-125	5	時局資料百選 第二	大阪府立図書館	昭和12年9月	印刷	1枚	
C-125	6	〔メモ〕			手書き	1枚	陣中文庫。理事（東）松村広太郎など
C-125	7	〔メモ〕			手書き	1枚	文部省用箋。「図書館ノ規模ノ大小ヲ判別スル…」と続く

C-126		〔日本図書館協会第31回全国図書館大会〕					
C-126	1	〔日本図書館協会評議員会開催通知〕	日本図書館協会理事長 松本喜一〔発〕	昭和12年2月10日	印刷	1枚	評議員長田富作〔宛〕
C-126	2	昭和十二年度予算案	社団法人日本図書館協会	〔昭和12年〕	ガリ版	〔12頁〕	特別会計として「雑誌部予算案」と「良書普及事業部予算案」あり
C-131		〔日本図書館協会昭和十年度総会開催通知〕	社団法人日本図書館協会理事長 松本喜一〔発〕	昭和10年4月11日	印刷	1枚	会員各位〔宛〕。切り取りあり（出欠回答すみ）
C-132		社団法人日本図書館協会昭和九年度決算書	〔日本図書館協会〕	〔昭和10年〕	印刷	1枚	
C-133		日本図書館協会昭和十年度総会出席者名簿	〔日本図書館協会〕	昭和10年5月10日-11日	印刷	1枚	「田中吉太郎」「橋本耕之助」と書き込みあり
C-134		図書館国庫補助費金壱千八百萬圓捻出案	青年図書館員連盟書記長 間宮不二雄	昭和11年7月1日	印刷	16頁	年月日はあとがきより。昭和11年5月14日第30回全国図書館大会での提案
C-135		『図書館雑誌』第36年7号	日本図書館協会	昭和17年7月	印刷	70頁	表紙に書き込みあり
C-136		〔日本図書館協会第31回全国図書館大会〕					
C-136	1	日本図書館協会第三十一回全国図書館大会開催案内	社団法人日本図書館協会理事長 松本喜一〔発〕	昭和12年4月24日	印刷	1枚	
C-136	2	第三十一回全国図書館大会参加費用概算	〔日本図書館協会〕	〔昭和12年4月〕	印刷	1枚	
C-136	3	奉天発門司着承德・北平・天津視察旅行日程及旅費概算	〔日本図書館協会〕	〔昭和12年4月〕	印刷	1枚	
C-136	4	第五区昭和十二年度社団法人日本図書館協会評議員選挙投票（単記）	日本図書館協会	〔昭和12年〕	印刷	1枚	投票用紙封筒と返信用封筒
C-136	5	〔日本図書館協会総会並に部会開催通知〕	社団法人日本図書館協会理事長 松本喜一	昭和12年4月24日	印刷	1枚	
C-136	6	評議員選挙規則	〔日本図書館協会〕	〔昭和12年〕	印刷	1枚	
C-136	7	第三十一回全国図書館大会並視察日程	社団法人日本図書館協会	〔昭和12年〕	印刷	1枚	
C-136	8	第三十一回全国図書館大会旅行日程表	〔日本図書館協会〕	〔昭和12年4月〕	印刷	1枚	

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
C-136	9	第三十一回全国図書館大会参加申込要項	社団法人日本図書館協会	[昭和12年4月]	印刷	1枚	
C-139		[日本図書館協会昭和拾年度評議員当選承諾依頼書]	社団法人日本図書館協会理事長 松本喜一 [発]	昭和10年5月14日	ガリ版	1枚	長田富作 [宛]
C-140		評議員当選者氏名		昭和10年5月10日	ガリ版	1枚	
C-141		昭和十年度総会日程	[日本図書館協会]	[昭和10年5月]	印刷	1枚	
C-142		昭和八年一月三十一日以降入会者氏名		[昭和8年]	ガリ版	4枚	日本図書館協会の作成か
C-143		日本図書館協会評議委員会 [昭和10年]					
C-143	1	[日本図書館協会評議員会開催の件]	社団法人日本図書館協会理事長 松本喜一 [発]	昭和10年2月15日	印刷	1枚	評議員 長田富作 [宛]
C-143	2	昭和十年二月十五日現在役員氏名		[昭和10年]	ガリ版	1枚	
C-143	3	評議員会議題			ガリ版	2枚	第一及び第二. 別紙は「評議員選挙規則別表改正案参考 (ガリ版 28×40 1枚)
C-143	4	評議員会議題			印刷	1枚	
C-143	5	社団法人日本図書館協会昭和十年度予算案	[日本図書館協会]	[昭和10年]	ガリ版	[12頁]	
C-145		[新刊図書優先配布要綱]					
C-145	1	[新刊図書配給実施につき依頼]	社団法人日本図書館協会会長 高柳賢三 [発]	昭和18年5月8日	ガリ版	1枚	中央図書館長 [宛]
C-145	2	新刊図書優先配給要綱	日本図書館協会	[昭和18年3月]	印刷	4頁	C-82と同じ
C-145	3	秘 地区読書調査第一号	日本出版配給株式会社企画部	[昭和18年3月]	印刷	1枚	「註」に「六大都市ハ区別トスルコト」とあり。全14項目
C-145	4	新刊図書優先配給実施に関する件	社団法人日本図書館協会会長 高柳賢三 [発]	昭和18年3月			

C-147		〔日本図書館協会第30回全国大会〕					
C-147	1	第三十回全国図書館大会諮問並ニ協議題	〔日本図書館協会〕	〔昭和11年〕	印刷	1枚	公共図書館部会の協議題を含む。書き込み多数
C-147	2	協議題 其二（四月二十八日以降到着ノ分）	〔日本図書館協会〕	〔昭和11年〕	ガリ版	1枚	
C-147	3	協議題	〔日本図書館協会〕	〔昭和11年〕	印刷	1枚	
C-147	4	学校部会協議題	〔日本図書館協会〕	〔昭和11年〕	印刷	1枚	
C-147	5	〔総会開催につき出席依頼〕	社団法人日本図書館協会理事 松本喜一	昭和11年4月17日	印刷	1枚	同一物2部
C-147	6	〔第三十回全国図書館大会開催の件〕	社団法人日本図書館協会理事 松本喜一	昭和11年4月17日	印刷	1枚	
C-147	7	〔築地治作での晩餐の件〕	社団法人日本図書館協会理事 松本喜一 〔発〕	昭和11年5月11日	印刷	1枚	長田富作〔宛〕
C-147	8	注意			印刷	1枚	旅客運賃の割引に関する注意
C-147	9	社団法人日本図書館協会昭和十年度決算書	〔日本図書館協会〕	〔昭和11年〕	印刷	1枚	
C-147	10	〔公共図書館に対する社会認識およびその徹底に関する意見依頼〕	社団法人日本図書館協会理事 松本喜一 〔発〕	昭和11年4月28日	印刷	1枚	長田富作〔宛〕。第30回全国図書館大会における討議用。手書きで題目を指定
C-147	11	第三十回全国図書館大会日程	〔日本図書館協会〕	昭和11年5月5日	印刷	1枚	同一物2部。うち一部の申込箋は切り離されている
C-147	12	文部大臣諮問	〔文部省〕	〔昭和11年〕	印刷	1枚	
C-147	13	第三十回全国図書館大会日程	〔日本図書館協会〕	〔昭和11年〕	印刷	1枚	
C-147	14	協議題十二関スル委員会報告	委員長 山中樵他4人 〔発〕		印刷	1枚	
C-147	15	日本図書館協会協議題提出	〔日本図書館協会〕		印刷	1枚	同一物3部。内2部にメモあり。
C-147	16	文部大臣諮問答申案	答申案調査委員会 小野源蔵他8人	昭和11年5月14日	印刷	2枚	

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
C-147	17	追加協議題	[日本図書館協会]	[昭和11年]	印刷	1枚	提出者 市毛金太郎他4人
D-6		図書館協会					
D-6	1	社団法人日本図書館協会要覧(昭和十年八月)	日本図書館協会	[昭和10年8月]	印刷	1枚	
D-6	2	昭和十八年度通常総会並部会総合協議会開催通知	日本図書館協会会長 高柳賢三	昭和18年5月1日	印刷	1枚	出席表切り取り。付:委任状(印刷 19×22)
D-6	3	公共図書館部会組織運営要綱最終討議案			ガリ版	4枚	朱入り
D-6	4	[昭和18年5月]日程[メモ]			手書き		大阪府立図書館用箋
D-8		昭和十年二月 日本図書館協会規則等在中					
D-8	1	会員名簿 昭和八年一月三十一日現在	日本図書館協会	昭和8年4月15日	印刷	62頁	
D-8	2	会員名簿 昭和十二年一月三十一日現在	日本図書館協会	昭和12年4月28日	印刷	66頁	
D-8	3	社団法人日本図書館協会要覧(昭和八年九月)	日本図書館協会	[昭和8年9月]	印刷	1枚	同一物3部
D-8	4	社団法人日本図書館協会要覧(昭和十年八月)	日本図書館協会	[昭和10年8月]	印刷	1枚	同一物3部。内1部に朱
D-8	5	評議員選挙規則[昭和十年三月改正]	[日本図書館協会]	[昭和10年3月]	印刷	1枚	
D-8	6	[書簡]長田富作宛	日本図書館協会理事長 高柳賢三〔発〕	昭和17年3月11日	手書き	4枚	日本図書館協会用箋。封筒
D-8	7-1	社団法人日本図書館協会定款改正案			ガリ版	7頁	
D-8	7-2	[昭和十七年度第二回役員会開催通知]	日本図書館協会理事長 高柳賢三	昭和17年7月11日	ガリ版	1枚	理事長田富作〔宛〕
D-8	7-3	部会規則(改正案)			ガリ版	2枚	

D-14		図書館用語調査委員会 帝国図書館内					
D-14	1	図書館用語調査・閲覧事務・第1回 副	〔図書館用語調査委員会〕		ガリ版	12頁	採用印、抹消、修正意見あり
D-14	2	図書館用語調査・閲覧事務・第2回 正・副	〔図書館用語調査委員会〕		ガリ版	6頁	
E-1		〔第32回全国図書館大会関係資料〕					
E-1	1	〔第32回全国図書館大会案内はがき〕	日本図書館協会理事長 松本喜一〔発〕	昭和13年4月15日付	印刷	1枚	
E-1	2	第三十二回全国図書館大会日程	〔日本図書館協会〕	〔昭和13年4月〕	印刷	1枚	
E-1	3	図書館事業功労者芳名簿	日本図書館協会	昭和13年5月	印刷	18頁	
E-1	4	昭和十三年度総会開催通知	日本図書館協会理事長 松本喜一	昭和13年4月15日付	印刷	1枚	メモ書きあり
E-1	5	進言案	委員長 中田邦造, 委員 竹内善作ほか7名	昭和13年5月12日	印刷	4枚	図書館ノ立場ヨリスル国民教育革新案。第三十二回全国図書館大会議長 松本喜一〔宛〕
E-1	6	特殊図書館部会ヨリ一般協議会へ提出ノ協議題			印刷	1枚	
E-1	7	大会追加協議題	朝鮮総督府図書館 玉井 徳重〔発〕		印刷	1枚	
E-1	8	評議員会（五月九日）〔議題〕			印刷	1枚	メモ書きあり
E-001	9	皇軍慰問感謝電報案	全国図書館大会代表 帝国 図書館長 松本喜一名		印刷	1枚	
E-1	10	日本図書館協会昭和十三年度総会出席者名簿	〔日本図書館協会〕	昭和13年5月9日	印刷	1枚	
E-1	11	第三十二回全国図書館大会出席者名簿	〔日本図書館協会〕	昭和13年5月10-12日	印刷	1枚	
E-1	12-1	〔昭和十二年度決算承認願〕	日本図書館協会理事長 松本喜一	昭和13年5月6日付	印刷	1枚	
E-1	12-2	社団法人日本図書館協会昭和十二年度決算書	〔日本図書館協会〕		印刷	1枚	同一物2部あり。うち一部にメモ書きあり
E-1	12-3	〔五月九日評議員会への出欠回答依頼〕	日本図書館協会理事長 松本喜一	昭和13年5月6日付	印刷	1枚	

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
E-1	13-1	〔進言案 下書き〕	〔長田富作〕		手書き	5 枚	大阪府立図書館用箋
E-1	13-2	〔進言案 下書き〕	〔長田富作〕		手書き	〔8 頁〕	コヨリ綴じ。大阪府立図書館用箋
E-1	13-3	教育審議会ニ対シ教育革新ノ重要事項トシテ図書館教育ヲ刷新振興セラルハヤウ案ヲ具シテ進言スルノ件	〔長田富作〕		手書き	〔6 頁〕	E-1-13-1、E-1-13-2 の清書。大阪府立図書館用箋
E-1	14	〔大阪朝日新聞切抜き〕	〔大阪朝日新聞〕	〔昭和 13 年 5 月 2 日〕	印刷	1 枚	
E-10		日本図書館協会評議会					
E-10	1	評議員会報	〔日本図書館協会〕	昭和 12 年 5 月 28 日	印刷	1 枚	
E-10	2	社団法人日本図書館協会昭和十一年度決算書	〔日本図書館協会〕	〔昭和 12 年〕	印刷	1 枚	
E-10	3	〔書簡〕長田富作宛	日本図書館協会理事長 松本喜一	〔昭和 12 年 2 月 25 日〕	印刷	1 枚	はがき

4 中央図書館長協会関係

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
C-104		〔昭和十五・六年度理事選挙結果当選通知〕	中央図書館長協会 松本喜一〔発〕	昭和 16 年 2 月 1 日	ガリ版	1 枚	長田富作〔宛〕
C-116		〔中央図書館協会昭和 15 年度総会〕					
C-116	1	〔中央図書館長協会より調査の依頼〕	中央図書館長協会常務理事 松本喜一〔発〕	昭和 16 年 1 月 11 日	ガリ版	1 枚	長田富作〔宛〕
C-116	2	〔昭和十五年度総会の承認の件〕	中央図書館長協会常務理事 松本喜一〔宛〕	昭和 16 年 1 月 11 日	ガリ版	1 枚	
C-116	3	中央図書館長協会誌第三号刊行要項		年 2 月 10 日	ガリ版	1 枚	
C-116	4	道府県図書館協会調査 昭和十六年一月一日現在		〔昭和 16 年〕	ガリ版	1 枚	調査事項の列記。C-116-1 と同じ

C-116	5	中央図書館長協会昭和十四年度決算書			ガリ版	1枚	C-116-2の別紙
C-116	6	中央図書館長協会昭和十五年度予算			ガリ版	1枚	C-116-2の別紙
C-120		中央図書館長協会第三回協議会記念写真		昭和10年5月8日	写真	1枚	名前(17×19 ガリ版 1枚)あり
C-123		[中央図書館長協会〔昭和11年5月〕]					
C-123	1	中央図書館協会昭和十一年度総会日程	[中央図書館長協会]	昭和11年5月15日	印刷	1枚	
C-123	2	中央図書館長協会昭和十一年度予算	[中央図書館長協会]	[昭和11年]	ガリ版	1枚	昭和十年度決算書(1枚)も付く
C-123	3	中央図書館長協会会員名簿	[中央図書館長協会]	[昭和11年]	印刷	1枚	手書きで「昭和11年5月中央図書館長会議」とあり
C-123	4	大阪府立図書館奏任司書に関する件	[大阪府立図書館]	[昭和11年]	手書き	1枚	
C-123	5	[昭和11年度分会費]領収書	中央図書館長協会常務理事 松本喜一〔発〕	昭和11年5月	手書き	1枚	長田富作〔宛〕。郵便はがきに記載
C-123	6	中央図書館長協会昭和十一年度総会記念撮影	[中央図書館長協会]	[昭和11年]	写真	1枚	毛利宮彦「図書館研究所の設立を要望す」のちらしの裏にメモ書きされたものが付く
C-130		[中央図書館長協会〔昭和12年11月〕]					
C-130	1	中央図書館長協会総会並びに協議会開催の件	中央図書館長協会常務理事 松本喜一〔発〕	昭和12年10月16日	印刷	[4頁]	長田富作〔宛〕
C-130	2	中央図書館長協会協議会開催の件	中央図書館長協会常務理事 松本喜一〔発〕	昭和12年10月19日	印刷		長田富作〔宛〕。別紙あり。「中央図書館長協議会ニ関スル件」につき大阪府学務部長に通知したことを知らせる
C-130	3	中央図書館長協会会議議題 大阪府立図書館提出	[大阪府立図書館]	[昭和12年]	手書き	1枚	大阪府立図書館用箋。公立図書館員の奏任官待遇の員数に制定するように決議する件
C-130	4	中央図書館長協会会報	[中央図書館長協会]		ガリ版	[10頁]	昭和十一年度総会記録
C-130	5	昭和十一年度中央図書館長協会総会協議議題	[中央図書館長協会]	[昭和11年]	ガリ版	2枚	同一物2部。各書き込みあり。
C-130	6	協議議題	[中央図書館長協会]		ガリ版	1枚	
C-130	7	中央図書館長協会協議会決議事項	[中央図書館長協会]			2枚	昭和7年度—10年度決議事項

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
C-130	8	[支那事变出征将兵の] 遺家族に対する 無料閲覧優待券交付のための証明書	大阪府立図書館長 [発]	昭和12年9月13 日	印刷	1枚	各市区町村〔宛〕
C-130	9	大阪府立図書館規則および大阪府立図書館 館外帯出規則	[大阪府立図書館]		印刷	1枚	両面使用。C-73と同一
C-130	10	第三号議案昭和十二年度大阪府立図書館 歳入歳出予算書		昭和11年11月24 日	印刷	5枚	「昭和十二年度大阪府立図書館歳入予算説明」と「昭和十二年度大阪 府立図書館歳出予算説明」あり
C-130	11	記			手書き	1枚	「欧州戦争後各国ニ於ケル傷病兵ニ対シテ執レル措置如何…他」
C-137		[中央図書館長協会〔昭和13年5月〕]					
C-137	1	中央図書館長協会昭和十三年度総会開催 の件	中央図書館長協会常務 理事 松本喜一 [発]	昭和13年4月30 日	印刷	1枚	
C-137	2	中央図書館長協会会員名簿		昭和13年5月1日	印刷	1枚	
C-137	3	中央図書館長協会昭和十二年度決算書 中央図書館長協会昭和十三年度予算案		[昭和13年]	ガリ版	4頁	
C-138		[中央図書館長協会〔昭和11年5月〕]					
C-138	1	[第二回中央図書館長会議開催の件]	中央図書館長協会 常 務理事 松本喜一 [発]	昭和11年10月26 日	印刷	1枚	長田富作〔宛〕
C-138	2	[中央図書館長協会会費納入の件]	中央図書館長協会常務 理事 松本喜一 [発]	昭和11年12月	印刷	1枚	大阪府立図書館長 長田富作〔宛〕
C-138	3	中央図書館長協会昭和十一年度総会開催 の件	中央図書館長協会常務 理事 松本喜一 [発]	昭和11年4月21 日	印刷	1枚	長田富作〔宛〕
C-138	4	中央図書館長協会会報		[昭和10年]	ガリ版	[8頁]	第3回協議会を含む
C-138	5	理事ノ事務執行ニ関スル件			ガリ版	1枚	
C-138	6	調査委員会規則		[昭和5年11月11 日]	ガリ版	1枚	日付は理事会における決定の日
C-138	7	議題			ガリ版	1枚	書き込み多数あり

C-144		中央図書館長協会〔昭和10年5月〕					
C-144	1	昭和十年度総会第三回協議会日程		[昭和10年]5月8日・5月9日	ガリ版	1枚	
C-144	2	協議会参考資料		[昭和10年]	ガリ版	4頁	
C-144	3	文部大臣祝辞	文部大臣松田源治	昭和10年5月8日	ガリ版	1枚	
C-144	4	答申案	委員長 貞松修蔵ほか6人〔発〕	昭和10年5月9日	ガリ版	1枚	中央図書館協議会議長 松本喜一〔宛〕
C-144	5	中央図書館長協会昭和九年度決算書 中央図書館長協会昭和十年度予算書	中央図書館長協会	[昭和10年]	ガリ版	[4頁]	
C-144	6	中央図書館長協会第三回協議会		昭和10年5月8・9日	ガリ版	[2頁]	書き込み多数あり
C-144	7	昭和十年度中央図書館長協会協議会文部大臣諮問答申案概要	青森県中央図書館長	[昭和10年]	ガリ版	1枚	
C-144	8	領収書	中央図書館長協会常務理事 松本喜一〔発〕	昭和10年5月8日	ガリ版	1枚	郵便はがき
C-144	9	図書館普及調への調査依頼 調査表	中央図書館協会会長常務理事 松本喜一	昭和10年4月9日	ガリ版	4頁	内、調査票(3頁分)は大阪府立図書館用箋の裏

5 その他

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
B-1		読書標 第27号	東京朝日新聞調査部	昭和4年1月	印刷	1枚	古本と写本(名倉聞一) 画題としての読書(仲田勝之助) 新刊分類(11月1日~12月末日までの寄贈分) 雑誌記事索引(11月11日~12月30日までの寄贈分)
袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
B-2		職業指導調査協議会答申	文部省社会教育局	昭和9年3月	印刷	40頁	協議事項「雇傭主団体、労働団体等ノ産業的諸団体、図書館、博物館等ノ社会教育施設又ハ市民館、感化院等ノ社会事業施設ノ協力ヲ求ムルコト」に対する答申
B-5		和英両用 高速式東洋タイプライター 万能型 文字配列表		昭和4年4月	印刷	1枚	
B-11		『自然科学と博物館』第拾九号	東京科学博物館	昭和6年7月1日	印刷	16頁	
B-17		『財海時雨』草稿又は抜書			手書き	[11頁]	田尻稲次郎『財海時雨』(大正2年および3年頃)のうち「英国ノ繁栄并ニ保護政策ノ無効」の部分。会計検査院用箋を用いた頁もあり。

袋番号	枝番	タイトル	制作者	年月日	記述法	頁	内容
B-21		明治廿三年五月三日府立大阪博物場ニ昭憲皇太后御真影下賜奉安式写真			写真	1枚	
C-2		職業指導調査協議会答申（中学校ニ於ケル職業指導施設要項）	文部省社会教育局	昭和11年3月	印刷	14頁	
C-3		昭憲皇太后行啓五十周年記念第参回郷土陶器展覧会出品目録	[府立大阪博物場]	[昭和15年]	印刷	1枚	昭和15年5月10日から16日。於：府立大阪博物場。同一物9部
C-5		[施設見学に対する礼状]	文部省科学局調査課長青戸精一 [発]	昭和19年6月27日	印刷	1枚	長田富作 [宛]。大日本帝国政府用箋
C-7		昭憲皇太后行啓五十周年記念第参回郷土陶器展覧会出品目録	[府立大阪博物場]	[昭和15年]	印刷	1枚	C-3と同じ。朱入り
C-8		不明					
C-10		昭憲皇太后行啓五十周年記念第参回郷土陶器展覧会出品目録	[府立大阪博物場]	[昭和15年]	印刷	1枚	C-3と同じ。同一物8部
C-13		臨川書店新収書目	臨川書店	昭和10年10月2日	ガリ版	16頁	
C-19		〔「勤皇護国ノ忠臣烈士先覚者顕彰運動」顕彰委員委嘱状〕	大政翼賛会大阪府支部支部長三辺長治 [発]	昭和18年2月9日	印刷	1枚	顕彰委員殿 [宛]。「18.2.10 三輪」の收受印あり
C-20		〔勤皇護国ノ忠臣烈士先覚者顕彰委員会小委員決定通知〕	大政翼賛会大阪府支部事務局長 藤岡長和 [発]	昭和18年3月1日	印刷	1枚	長田富作 [宛]。「18.3.2」の收受印あり
C-46		[大阪府立夕陽丘高等女学校落成式]					
C-46	1	落成式次第	大阪府立夕陽丘高等女学校	昭和10年5月10日	印刷	1枚	
C-46	2	改築落成記念図書習字展覧会目録	大阪府立夕陽丘高等女学校	昭和10年5月10・11・12日	印刷	1枚	
C-46	3	大阪府立夕陽丘高等女学校落成式会場略図	[大阪府立夕陽丘高等女学校]	[昭和10年5月10日]	印刷	1枚	
C-46	4	学校概覧	[大阪府立夕陽丘高等女学校]	[昭和10年5月]	印刷	52頁	
C-46	5	改築落成記念	大阪府立夕陽丘高等女学校	[昭和10年5月]	印刷	23頁	
C-61		紀元二千六百年奉祝国威宣揚展覧会	紀元節奉祝会	[昭和15年]	印刷	2枚	展覧会の趣旨

C-62		〔紀元二千六百年奉祝国威宣揚展覧会につき資料出品依頼〕	紀元前奉祝会長 半井清〔発〕	昭和15年1月18日	ガリ版	1枚	府立図書館長〔宛〕。『日本書紀』30巻12冊。慶長15年活版。紀元節奉祝会用箋
C-65		朝日新聞社懸賞募集代用品発明考案展覧会出品目録	朝日新聞社	〔昭和13年〕	印刷	34頁	昭和13年11月15日から27日。於：大阪朝日会館
C-118		感謝状	朝日新聞社会事業団理事 村山龍平〔発〕	昭和7年12月29日	印刷	1枚	大阪府立図書館〔宛〕
C-119		感謝状	朝日新聞社会事業団〔発〕	昭和5年12月14日	印刷	1枚	大阪府立図書館〔宛〕
C-128		中央図書館長会議		昭和9年5月	印刷	〔4頁〕	文部省第三会議室。文部大臣諮問に対する答申案（28×40 1枚）あり。
C-129		京都名勝	京都市観光課	昭和7年3月31日	印刷	75頁	
E-7		昭憲皇太后行啓五十周年記念 第三回郷土陶器展覧会出品目録 昭和15年5月自10日至16日	〔大阪府立博物場〕	〔昭和15年5月〕	手書き	1枚	封筒のみ
E-9		〔中央図書館長会議関係書類〕					
E-9	1	〔書簡〕長田富作宛	林繁三	〔昭和11年〕10月27日	手書き	2枚	封筒なし
E-9	2	〔書簡〕長田富作宛		〔昭和11年〕11月7日	手書き	1枚	付：大阪府立図書館奏任司書に関する件（手書き）。封筒なし
E-9	3-1	中央図書館長会議要項	〔中央図書館長会議〕	昭和11年11月13日・14日	印刷	4頁	
E-9	3-2	〔諮問事項答申案〕	岡山 武藤正治	〔昭和11年11月〕	手書き	6頁	岡山県立図書館用箋
E-9	3-3	〔協議題諮問事項同答申案〕	〔千葉県〕	〔昭和11年11月〕	手書き	4頁	千葉県立図書館用箋
E-9	3-4	協議題追加富山県提出	〔富山県〕	〔昭和11年11月〕	印刷		富山県告示第313号「図書館事業奨励規程」（25×18 印刷 4頁）。「富山県図書館状況 昭和10年4月1日現在」（28×49 印刷 1枚）あり。
E-9	3-5	参考資料	〔長野県〕	〔昭和11年11月〕	ガリ版	1枚	「長野県最近ノ予算」他
E-9	4	諮問事項答申案		〔昭和11年11月〕	印刷	2枚	句読点等書き込みあり。案の下書き（手書き）あり。大阪府立図書館用箋（2枚）、文部省用箋（16枚）、乙部泉三郎用箋（1枚）
E-9	5	昭和十一年十一月十三日全国中央図書館長会議ニ於ケル平生文部大臣訓示要領	〔文部省〕	〔昭和11年11月〕	印刷	8頁	付：「中央図書館長会議出席（昭和十一年）（印刷 2枚）」と「同訓示に対する謝辞原稿」（手書き 4枚）